

文語 東京大司教認可

版社発行)は、日本のカトリック教団における全国共通の祈禱書として、長い間親しまれ、愛用されてきたものです。しかしながら、第二ツアティカ(第二版)の出版以来、日本社会の変遷の激しい現代の教会には合わない典礼文や儀式文もふみけられます。

カトリックの祈り

このたび発刊される祈禱書においては、口語体による新しい典礼文はカトリック中央協議会発行の「日々の祈り」に準じて、ゆるしの秘跡、ロザリオの「サンパウロ編」の道行、公会の財産として残しておきたい貴重なき

サンパウロ編



サンパウロ

発刊にあたって

文語体による『公教会祈禱文』（カトリック中央協議会編・中央出版社発行）は、日本のカトリック教会における全国共通の祈禱書として、長い間親しまれ、愛用されてきたものです。しかしながら、第二ヴァティカン公会議による典礼刷新、日本社会の変遷のなかで、現代の教会には沿わない典礼文や儀式文もみうけられます。

このたび発刊される祈禱書においては、口語体による新しい祈りや典礼文はカトリック中央協議会発行の『日々の祈り』『ミサの式次第』『ゆるしの秘跡』『ロザリオの祈り』『十字架の道行』を使用し、また、教会の財産として残しておきたい貴重な祈りの数々を『公教会祈禱文』より抜粋し、『カトリックの祈り』として生まれか

目 次

発刊にあたって 1

日々の祈り 13

主の祈り（口語・文語）

聖母マリアへの祈り（口語・文語）

栄唱（口語・文語）

使徒信条

ニケア・コンスタンチノープル信条（文語）

洗礼式の信仰宣言

悔い改めの祈り

13 18 20 21

神 <small>かみ</small> のゆるしを願 <small>ねが</small> う祈 <small>いの</small> り	22
神 <small>かみ</small> を信 <small>しん</small> じる人 <small>ひと</small> の祈 <small>いの</small> り	23
神 <small>かみ</small> に希 <small>き</small> 望 <small>ぼう</small> をおく人 <small>ひと</small> の祈 <small>いの</small> り	23
神 <small>かみ</small> を愛 <small>あい</small> する人 <small>ひと</small> の祈 <small>いの</small> り	24
お告 <small>つ</small> げの祈 <small>いの</small> り	24
アレルヤの祈 <small>いの</small> り	27
食前 <small>しょくぜん</small> の祈 <small>いの</small> り	28
食後 <small>しょくご</small> の祈 <small>いの</small> り	29
初め <small>はじ</small> の祈 <small>いの</small> り	29
終 <small>お</small> わりの祈 <small>いの</small> り	30
目覚 <small>め</small> めた時 <small>とき</small> の祈 <small>いの</small> り	31
朝 <small>あさ</small> の祈 <small>いの</small> り	31
朝 <small>あさ</small> の祈 <small>いの</small> り	40

十字架の道行	139
ロザリオの祈り	127
ゆるしの秘跡 (個別のゆるしの式)	115
ミサの式次第	81
床につく時の祈り	78
晩の祈り 三	67
晩の祈り 二	63
晩の祈り 一	50
昼の祈り	45

連願 175

イエズスの聖名の連願 (文語)

176

イエズスの聖心の連願 (文語)

184

聖マリアの連願

190

聖ヨゼフの連願 (文語)

195

諸聖人の連願

199

典礼暦年中の祈 (文語) 207

待降節の祈

207

幼きイエズスを訪い奉る祈

211

新年の祈

212

御公現の祈

214

四旬節の祈しじゆんせつ いのり 217

悲しめる聖母かな せいぼに対する祈たい 217

御復活節の祈ごふっかつせつ いのり 221

御昇天の祈ごしょうてん いのり 223

聖霊降臨の祈せいれいこうりん いのり 224

聖霊の御降臨を望む祈せいれい ごこうりん のぞ いのり 226

三位一体の祭日の祈さんみいったい さいじつ いのり 227

聖体せいたいに対する祈たい（文語） 231

聖体せいたいに対する聖トマの祈せい たい 231

オ・サルタリス 234

アヴェ・ヴェールム 235

パンジェ・リングワ 236

聖せい体たいをと訪たてまつい奉ときる時いのりの祈いのり……………

238

イエズスの聖みこころ心たいにいのり対たいする祈いのり（文語）241

人じん類るいの忘ぼう恩おんにたい対たいする償つぐないの祈いのり……………

241

イエズスの聖みこころ心たいに家か庭ていをささぐる祈いのり……………

244

聖みこころ心おの侮お辱じよくをつぐな償つぐなう決けつ心しんの祈いのり……………

247

すひとべてのこころ人ひとの心おの王おうたるキリスみこころトにむか向むかう祈いのり……………

251

イエズスの聖みこころ心じんるいに人じん類るいをささぐる祈いのり……………

252

聖せい母ぼマたいリいのりアにいのり対たいする祈いのり（文語）255

聖せい母ぼの御ご保ほ護ごをもと求もとむる祈いのり……………

255

聖せい母ぼにいっさい一いっ切さいをたく託たくする祈いのり……………

256

聖せい母ぼの汚けがれみこころなにっぽんき御ささ心いのりに日にっ本ぽんをささぐる祈いのり……………

257

聖マリアに身を献ぐる祈……………

260

聖ヨゼフに対する祈（文語）

263

教会の保護者なる聖ヨゼフに向う祈……………

263

聖ヨゼフに向いて貞徳を求むる祈……………

265

天使・諸聖人に対する祈（文語）

267

守護の天使に向う祈……………

267

天使の保護を求むる祈……………

268

聖ペトロと聖パウロに対する祈……………

269

日本二十六聖殉教者の信仰を求むる祈……………

270

聖フランシスコ・ザベリオにならいて善徳を求むる祈……………

271

幼きイエズスの聖テレジアの精神を求むる祈……………

271

病者びようしゃのための祈いのり（文語） 273

病人びようじんの快復かいふくを求むる祈いのり

病中びようちゆう忍耐にんたいの徳とくを求むる祈いのり

死しに臨める人々ひとびとのためにする祈いのり

死者ししゃのための祈いのり（文語） 277

すべての死者ししゃのための祈いのり

デ・プロフンデイス

種々しゅじゅの祈いのり（文語） 281

キリストに向う祈いのり

十字架じゆうじ上のイエズスに向う祈いのり

自己を献ぐる祈 <small>じこをけんぐるいのり</small>	283
教皇のためにする祈 <small>きやうこうのためにするいのり</small>	284
司祭のための祈 <small>しさいのためのいのり</small>	285
御召を求むる祈 <small>おめしをもといのり</small>	286
父母のためにする祈 <small>ふぼのためのいのり</small>	287
子女のためにする祈 <small>こどものためのいのり</small>	289
聖家族に対しておのが家族のためにする祈 <small>せい かぞく たい たい かぞく ためにするいのり</small>	290
幼児を献ぐる祈 <small>おななごをけんぐるいのり</small>	292
信仰の一致を求むる祈 <small>しんこう いっち もと いのり</small>	293
よき収穫を願う祈 <small>しゅうかくねがいのり</small>	294
光の神秘 <small>ひかり しんぴ</small> (啓示の神秘 <small>けいし しんぴ</small>)	296

病者のための祈 (文題) 27

病の苦難を救済の祈

病者の苦難を救済の祈

病者の苦難を救済の祈

病者の苦難を救済の祈

病者の苦難を救済の祈 (文題) 277

病者の苦難を救済の祈

病者の苦難を救済の祈

病者の苦難を救済の祈

病者の苦難を救済の祈

病者の苦難を救済の祈

病者の苦難を救済の祈

日々ひびの祈いのり

主しゅの祈いのり

一 (口語)

天てんにおられるわたしたちの父ちちよ、み名なが聖せいとされますように。
 み国くにが来きますように。みこころが天てんに行いわれるとおり地ちにも行おこなわれますように。

わたしたちの日ひごとの糧かてを今日きょうもお与あたえください。わたしたちの罪つみをおゆるしてください。わたしたちも人ひとをゆるします。

わたしたちを誘惑ゆうわくにおちいらせず、悪あくからお救すくいください。

アーメン。

こもひはあまをむくこ。

二 (文語)

天てんにましますわれらの父ちちよ、願ねがわくはみ名の尊なまれんこと

を。み国くにの来きたらんことを。み旨むねの天てんに行おこなわるるごとく地ちに

も行おこなわれんことを。

われらの日用にちようの糧かてを今日こんにちわれらに与あたえたまえ。われらが人ひと

にゆるすごとくわれらの罪つみをゆるしたまえ。われらを試こころみに

引ひきたまわされ、われらを悪あくより救すくいたまえ。アーメン。

聖母マリアへの祈り^{せいば}

一（口語）

恵みあふれる聖マリア、主はあなたとともにおられます。
主はあなたを選び、祝福し、あなたの子イエスも祝福され
ました。

神の母聖マリア、罪深いわたしたちのために、今も、死を
迎える時も祈ってください。アーメン。

二（文語）

めでたし、聖寵満ち満てるマリア、主御身とともにまし

ます。おんみ おんな御身は女のうちにしゆくて祝せられ、たいないご胎内の御子おんこイエスも

しゆく祝せられたもう。

てんしゆ おんははせい

天主の御母聖マリア、つみ罪びとなるわれらのために、いま今もりん臨

じゆう とぎ いの終の時いのも祈りたまえ。アーメン。

栄 唱

一（口語）

えいこう ちち こ栄光は父と子とせいれい聖靈に。はじ初めのようにいま今もいつもよ世々に。

アーメン。

聖母マリアへの祈り

二(文語)

願ねがわくは、父ちちと子こと聖靈せいれいとに栄えさかあらんことを。初はじめにありしごとく、今いまもいつも世々よよにいたるまで。アーメン。

使徒信条

天地てんちの創造主そぞうしゅ、全能ぜんのうの父ちちである神かみを信しんじます。

父ちちのひとり子ご、わたしたちの主しゅイエス・キリストを信しんじま

す。主しゅは聖靈せいれいによつてやどり、おとめマリアから生うまれ、ポ

ンティオ・ピラトのもとで苦くるしみを受け、十字架じゆうじかにつけられ

て死しに、葬ほうむられ、陰府よみに下くだり、三日目みっかめに死者ししやのうちから復活ふっかつ

し、天てんに昇のぼつて、全能ぜんのうの父ちちである神かみの右みぎの座ざに着つき、生者せいしやと死者ししやを裁さばくために来こられます。

聖靈せいれいを信しんじ、聖せいなる普遍ふへんの教会きやうかい、聖徒せいとの交まじわり、罪つみのゆるし、からだの復活ふっかつ、永遠えいえんのいのちを信しんじます。アーメン。

ニケア・コンスタンチノーブル信条しんじよう

わたしは信しんじます。唯一ゆいいつの神かみ、全能ぜんのうの父ちち、天てんと地ち、見みえるもの、見みえないもの、すべてのものの造つくり主ぬしを。

わたしは信しんじます。唯一ゆいいつの主しゆイエス・キリストを。主しゆは神かみのひとり子こ、すべてに先さき立だつて父ちちより生うまれ、神かみよりの神かみ、光ひかりよりの光ひかり、

まことの神かみよりのまことの神かみ、造つくられることなく生うまれ、父ちちと一体いったい。すべては主しゅによつて造つくられました。主しゅは、わたしたち人類じんるいのため、わたしたちの救すくいのために天てんからくだり、聖霊せいれいによつて、おとめマリヤよりからだを受け、人ひととなられました。ポンティオ・ピラトのもつで、わたしたちのために十字架じゅうじかにつけられ、苦くるしみを受け、葬ほうむられ、聖書せいしょにあるとおり三日目みっかめに復活ふっかつし、天てんに昇のぼり、父ちちの右みぎの座ざに着ついておられます。主しゅは、生者せいしやと死者ししやを裁さばくために栄光えいこうのうちに再び来こられます。その国くには終おわることがありません。

わたしは信しんじます。主しゅであり、いのちの与あたへ主ぬしである聖霊せいれいを。聖霊せいれいは、父ちちと子こから出でて、父ちちと子ことともに礼拝れいはいされ、栄光えいこうを受け、また預言者よげんしやをとおして語かたられました。わたしは、

聖なる、普遍の、使徒的、唯一の教会を信じます。罪のゆるしをもたらず唯一の洗礼を認め、死者の復活と来世のいのちを待ち望みます。アーメン。

洗礼式の信仰宣言

天地の創造主、全能の父である神を信じます。

父のひとり子、おとめマリアから生まれ、苦しみを受けて葬られ、死者のうちから復活して、父の右におられる主イエス・キリストを信じます。

聖霊を信じ、聖なる普遍の教会、聖徒の交わり、罪のゆる

るし、からだの復活、永遠のいのちを信じます。

悔い改めの祈り

神よ、わたしは罪を犯し、悪を行い、あなたに背きました。
御子イエス・キリストの救いの恵みによって、わたしの罪を
取り去り、洗い清めてください。救いの喜びを与え、あなた
のいぶきを送って、喜び仕える心を支えてください。わたし
はあなたの道を歩みます。

神かみのゆるしを願ねがう祈いのり

いつくしみ深い父ふちよ、あなたは、御ひとり子おんごをお与あたえにな
 るほどわたしたちを愛あいし、その受難じゆなんと死しと復活ふっかつによつて、あ
 なたのいのちにあずかることができるようにしてくださいま
 した。しかし、わたしは自分中心じぶんちゆうしんに生きてあなたの愛あいに背そむ
 き、あなたと兄弟きやうだいに対して罪つみを犯おかしました。どうか聖霊せいれいを
 豊ゆたかに注そそいでわたしの罪つみをゆるし、回心かいしんの恵みめぐみをお与あたえくだ
 さい。これからはキリストに従したがつて生きる者ものとなり、真しんの愛あい
 を実践じっせんすることができましように。アーメン。

神かみを信しんじる人ひとの祈いのり

救すくいの源みなもとである神かみよ、わたしは、永遠えいえんの真理しんりであるあなたが、主しゅキリストとその教会きょうかいを通して教おしえてくださることをすべて信しんじます。

神かみに希望きぼうをおく人ひとの祈いのり

恵めぐみの源みなもとである神かみよ、わたしは、あなたがイエス・キリストの救すくいのみわざによって、約束やくそくのとおり永遠えいえんのいのちと必要ひつな助けたすけをお与あたえになることを心こころから希望きぼうします。

神かみを愛あいする人ひとの祈いのり

愛あいの源みなもとである神かみよ、わたしは、心こころを尽くし、力ちからを尽くして、
唯一ゆいいつの神かみであるあなたを愛あいします。また、あなたへの愛あいによ
って隣人りんじんを自分じぶんのように愛あいします。

お告つげの祈いのり

*朝・昼・夕に唱える。

主しゅのみ使つかいのお告つげを受うけて、

マリアは聖せい霊れいによつて神かみの御おん子こをやどされた。

〔聖母マリアへの祈り〕

恵みあふれる聖マリア、主はあなたとともにおられます。主はあなたを選び、祝福し、あなたの子イエスも祝福されました。

神の母聖マリア、罪深いわたしたちのために、今も、死を迎える時も祈ってください。アーメン。

わたしは主のはしため、おことばどおりになりますように。

〔聖母マリアへの祈り〕

みことばは人^{ひと}となり、

わたしたちのうちに住^すまわれた。

〔聖母^{せいぼ}マリアへの祈^{いの}り〕

神^{かみ}の母^{はは}聖^{せい}マリア、わたしたちのために祈^{いの}ってください。

キリストの約束^{やくそく}にかなうものとなりますように。

祈願^{きがん} 神^{かみ}よ、み使^{つか}いのお告^つげによつて、御子^{おんこ}が人^{ひと}となられ

たことを知^しったわたしたちが、キリストの受難^{じゆなん}と十字架^{じゆうじか}を通^{とお}
して復活^{ふっかつ}の栄光^{えいこう}に達^{たっ}することができるよう、恵^{めぐ}みを注^{そそ}いでく
ださい。

わたしたちの主^{しゅ}イエス・キリストによつて。アーメン。

アレルヤの祈り^{いの}

*復活節に唱える。

神^{かみ}の母^{はは}聖^{せい}マリア、お喜^{よろこ}びください。アレルヤ。

あなたにやど^{かた}られた方は。アレルヤ。

おことばどおり^{ふっかつ}に復活^{ふっかつ}されました。アレルヤ。

わたしたちのため^{いの}にお祈^{いの}りください。アレルヤ。

聖^{せい}マリア、お喜^{よろこ}びください。アレルヤ。

主^{しゅ}はまことに復活^{ふっかつ}されました。アレルヤ。

祈^き願^{がん} 神^{かみ}よ、あなたは御^{おん}子^こキリストの復活^{ふっかつ}によつて、世界^{せかい}

に喜^{よろこ}びをお与^{あた}えになりました。キリストの母^{はは}、聖^{せい}マリアにな

らい、わたしたちも永遠^{えいえん}のいのちの喜^{よろこ}びを得^えることができま

すように。

わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

食前の祈り

*食事を「朝食、昼食、夕食、おやつ」と言い換えることができる。

ちち

父よ、あなたのいつくしみに感謝してこの食事をいただき

かんしや

しよくじ

ます。ここに用意されたものを祝福し、わたしたちの心と

ようい

しゆくふく

こころ

体を支える糧としてください。

からだ さき

かて

わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

しゆ

ださい。

わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

* 聖書箇所は別をみる。

食後の祈り

父よ、感謝のうちにこの食事を終わります。あなたのいくしみを忘れず、すべての人の幸せを祈りながら。わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

初めの祈り

*集いは「仕事」など適当なことは言い換えることができる。

すべてを造り、治められる神よ、いつくしみ深いみ手のなかで始めるこの集いを祝福し、み旨を行うことができるよう、わたしたちに知恵と勇気を授け、導いてください。

わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

終わりの祈り

恵みの源である神よ、感謝と賛美のうちにこの集いを終わります。わたしたちの働きの実りが、神の国に役立つものとなりますように。

わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

目覚めた時の祈り

天てんの父ちちよ、一日いちにちの初はじめにあなたをたたえ、きょうのすべてをささげます。あなたのいつくしみのうちに生いきることがで
きますように。アーメン。

朝あさの祈いのり

先唱かみ 神かみよ、わたしの口くちを開ひらいてください。
一同 わたしはあなたに賛美さんびをささげます。

詩編^{しへん} 67

神^{かみ}よ、あわれみと祝福^{しゅくふく}をわたしたちに。

あなたの顔^{かお}の光^{ひかり}をわたしたちの上に照^うらしててください。

あなたのわざが世界^{せかい}に知^しられ、

救^{すく}いがすべての国^{くに}に知^しられるように。

諸国^{しよこく}の民^{たみ}はあなたをたたえ、

すべての民^{たみ}はあなたを賛美^{さんび}せよ。

すべての国^{くに}は喜び歌^{うた}え。

あなたは民^{たみ}を正^{ただ}しくさばき、諸国^{しよこく}の民^{たみ}を導^{みちび}かれる。

諸国しよこくの民たみはあなたをたたえ、

すべての民たみはあなたを賛美さんびせよ。

地ちは豊ゆたかに実みのり、

神かみはわたしたちを祝福しゆくふくされた。

地ちの果はてに至いたるまで、神かみをおそれ敬うやまえ。

神かみはわたしたちを祝福しゆくふくされた。

栄光えいこうは父ちちと子こと聖霊せいれいに。

初めはじのように今いまもいつも世々よよに。アーメン。

神のことば

*「神のことば」は、その日のミサの福音、または次の中から一つを選ぶ。

□ローマの信徒への手紙しんと 13・8―10

互たがいに愛あいし合あうことのほかは、だれに対たいしても借かりがあつてはなりません。人ひとを愛あいする者ものは、律法りっぽうを全まうしているのです。「姦淫かんいんするな、殺ころすな、盗ぬすむな、むさぼるな」、そのほかどんな掟おきてがあつても、「隣人りんじんを自分じぶんのように愛あいしなさい」という言葉ことばに要約ようやくされます。愛あいは隣人りんじんに悪あくを行おこないません。だから、愛あいは律法りっぽうを全まうするものです。

□コリントの信徒への手紙一しんと 13・4―8

愛あいは忍にん耐たい強じょうい。愛あいは情なさけ深ふかい。ねたまない。愛あいは自慢じまんせず、

高^{たか}ぶらない。礼^{れい}を失^しせず、自^じ分の利^り益^{えき}を求^{もと}めず、いらだたず、恨^{うら}みを抱^{いだ}かない。不^ふ義^ぎを喜^{よろこ}ばず、真^{しん}実^{じつ}を喜^{よろこ}ぶ。すべてを忍^{しの}び、すべてを信^{しん}じ、すべてを望^{のぞ}み、すべてに耐^たえる。愛^{あい}は決^{けつ}して滅^{ほろ}びない。

□ヨハネの手紙^{てがみ}一 3・16―18

イエスは、わたしたちのために、命^{いのち}を捨^すててくださいました。だから、そのことによつて、わたしたちは愛^{あい}を知^しりました。だから、わたしたちも兄^{きょうだい}弟^{だい}のために命^{いのち}を捨^すてるべきです。世^よの富^{とみ}を持ちながら、兄^{きょうだい}弟^{だい}が必要^{ひつよう}な物^{もの}に事^{こと}欠^かくのを見^みて同情^{どうじよう}しない者^{もの}があれば、どうして神^{かみ}の愛^{あい}がそのような者^{もの}の内^{うち}にとど

まるでしよう。子たちよ、言葉や口先だけではなく、行いを
もって誠実に愛し合おう。

答唱

先唱 神よ、朝ごとにあなたのいつくしみを現し、
一同 行くべき道を示してください。

先唱 心をこめてあなたを仰ぐ者の上に、
一同 行くべき道を示してください。

先唱 栄光は父と子と聖霊に。

一同 神よ、朝ごとにあなたのいつくしみを現し、
行くべき道を示してください。

共同祈願（例文）

先唱 洗礼せんれいによってわたしたちはキリストに従したがう者となりま

した。キリストとともに父ちちである神かみをたたえ、この一いち日いちをささげて祈いのりましょう。

先唱 新あたしい朝あさを迎むかえ、主しゅキリストとともに祈いのります。世界せかい

に真しんの平和へいわが与あたえられ、すべての人ひとが兄きょうだい弟だいとして生い

きる事ができますように。

一同 神かみよ、わたしたちの祈いのりを聞きき入れてください。

先唱 きよう一日いちにちの仕しごと事とを通してあなたを賛美さんびすることがで

きるよう、聖霊せいれいによって導みちびいてください。

一同 神よ、わたしたちの祈りを聞き入れてください。

先唱 病氣の人、困難のなかにある人をあなたの恵みで強め、

忍耐と希望をお与えください。

一同 神よ、わたしたちの祈りを聞き入れてください。

先唱 きょう一日、人の心を傷つけることなく、出会う人々

に信仰の喜びを伝えることができますように。

一同 神よ、わたしたちの祈りを聞き入れてください。

主の祈り

先唱 主イエス・キリストが教えてくださった主の祈りを唱

えましょう。

一同 天^{てん}におられるわたしたちの父^{ちち}よ、み名^なが聖^{せい}とされます

ように。み国^{くに}が来^きますように。みこころが天^{てん}に行^{おこな}われ

るとおり地^ちにも行^{おこな}われますように。わたしたちの日^ひご

との糧^{かて}を今日^{きょう}もお与^{あた}えください。わたしたちの罪^{つみ}をお

ゆるしてください。わたしたちも人^{ひと}をゆるします。わた

したちを誘惑^{ゆうわく}におちいらせず、悪^{あく}からお救^{すく}いください。

結びの祈り^{むす}

先唱^{せんしょう} 万物^{ばんぶつ}の造^{つく}り主^{ぬし}である神^{かみ}よ、わたしたちの行^{おこな}いを導^{みちび}き、

あなたの恵^{めぐみ}みできよう一日^{いちにち}を支^{ささ}えてください。すべて

のわざがあなたのうちに始^{はじ}まり、あなたによつて実^みを

一同

結びますように。わたしたちの主イエス・キリストに

先唱

よつて。

一同

アーメン。

先唱

全能の神、父と子と聖霊がわたしたちを祝福し、守

つてくださいますように。

一同

アーメン。

朝の祈り 二

先唱

父と子と聖霊のみ名によつて。アーメン。

父と子と聖霊のみ名によつて。アーメン。

アーメン。

神を礼拝する かみ れいはい

三位一体の神よ、今、わたしたちは、あなたがここにおられることを信じ、つつしんで礼拝し、心から賛美いたします。

感謝をささげる かんしゃ

恵みの与え主である神よ、わたしたちにいのちを与え、救いに導き、きょうまでお守りくださったことを心から感謝いたします。あなたの愛にこたえ、すべての人、とくに苦しみのうちにある兄弟姉妹とともに、きょう一日のすべてをおささげいたします。このささげものが神の国の完成に役立つものとなりますように。

恵みのうちに生きる

いづくしみ深い神よ、あなたは、「互いに愛し合いなさい」と教え、歩むべき道をお示しになりました。わたしたちがきよう一日、愛のわざに励み、すべてにおいてみ旨を受けとめ、恵みのうちに成長することができるよう導いてください。

神の愛をあかしする

愛である神よ、あなたは、福音宣教のためにわたしたちを遣わされました。わたしたちがあなたの愛を告げ知らせることが出来ますように。とくに、苦しみのうちにある人に兄弟姉妹として近づき、その苦しみを分かち合うことによつて、

ともにあなたの愛のあかしとなりますように。

神の保護を願う

すべてを見通される神よ、きょう出合う出来事のなかで、
あなたから遣わされた者としてふさわしく振る舞い、与えら
れた使命を果たすことができるよう、あらゆる危険からわた
したちをお守りください。

〔主の祈り〕 (13 ページ)

〔聖母マリアへの祈り〕 (15 ページ)

〔栄唱〕 (16 ページ)

恵みの
〔使徒信条〕 (17ページ)

〔神を信じる人の祈り〕 (23ページ)

〔神に希望をおく人の祈り〕 (23ページ)

〔神を愛する人の祈り〕 (24ページ)

結びの祈り

愛の源である神よ、わたしたちはあなたを心から慕います。

きよう一日、いのちあふれるあなたの泉でわたしたちを潤し、

新たにしてください。出会う人々と真の喜びを分かち合うこ

とができますように。

わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

全能ぜんのうの神かみ、父ちちと子こと聖霊せいれいがわたしたちを祝福しゆくふくし、守まもつて
くださいますように。アーメン。

昼ひるの祈いのり

*四句節には「アレルヤ」を省く。

先唱かみ 神かみよ、わたしを力ちからづけ、

一同いそ 急いそいで助けたすに來きてください。

先唱えいこう 栄光ちちは父こと子こと聖霊せいれいに。

一同はい 初めはじのように今いまもいつも世々よよに。アーメン。アレルヤ。

詩編^{しへん}
19

神^{かみ}の教^{おし}えは完^{かん}全^{ぜん}で、魂^{たましい}を生^いき返^{かえ}らせ、

そのさとしは変^かわらず、心^{こころ}に知^ち恵^えをもたらず。

神^{かみ}の定^{さだ}めは正^{ただ}しく、心^{こころ}の喜^{よろこ}びであり、

そのみ旨^{むね}は清^{きよ}く、目^めを開^{ひら}く。

神^{かみ}のことばは正^{ただ}しく、世^よ々に及^{およ}び、

そのさばきは真^{しん}実^{じつ}、すべて正^{ただ}しい。

金^{きん}よりも、どんな宝^{ほう}石^{せき}よりもすばらしく、

蜜^{みつ}よりも、はちの巣^すのしたたりよりも甘^{あま}い。

神^{かみ}よ、あなただのしもべはこれに教^{おし}えられ、

それを守る人は豊かな恵みを受ける。

だれが自分のあやまちを知り尽くすことができるよう。

隠れた罪からわたしを清めてください。

高ぶる者に支配されることのないように、

あなたのしもべを守ってください。

わたしが汚れることなく、

大きながを避けることができるように。

神よ、わたしの力、わたしのあがない主、

わたしのことばと思いがあなたの喜びとなるように。

栄光は父と子と聖霊に。

初めのように今もいつも世々に。アーメン。

神のことば

□ヨハネの手紙一 4・15―16

イエスが神の子であることを公に言い表す人はだれでも、
 神がその人の内にとどまってくださり、その人も神の内にと
 どまります。わたしたちは、わたしたちに対する神の愛を知
 り、また信じています。神は愛です。愛にとどまる人は、神
 の内にとどまり、神もその人の内にとどまってください。

先唱 かみ 神よ、あなたの定め さだめ に心を傾ける かたむ ようにしてください。
 一同 むなしいことに目を注 め が そそ ないよう みちび に導いてください。

結びの祈り むす

先唱 せい 聖なる父 ちち よ、あなたは、わたしたちが互 たが いに協力 きょうりよく し、

絶 た え しん ず進歩 ぽ することをお望 のぞ みになります。あなたの子 こ どもとして生 い き、すべての人 ひと にあなたの愛 あい をあかしすること こと ができますように。

わたしたちの主 しゅ イエス・キリストによつて。

一同 アーメン。

晩ばんの祈いのり 一

*四句節には「アレルヤ」を省く。

先唱

神かみよ、わたしを力ちからづけ、

一同

急いそいで助たすけに來きてください。

先唱

栄えい光こうは父ちちと子こと聖せい靈れいに。

一同

初はじめのように今いまもいつも世よ々に。アーメン。アレルヤ。

詩編しへん
138

神かみよ、

わたしは心こころを尽つくしてあなたに感謝かんしやし、

神かみの使つかいの前まえであなたをたたえる。

あなたの神しん殿でんに向むかってひれ伏ふし、

いつくしみとまことのゆえにあなたに感謝かんしゃをささげる。

あなたは約束やくそくを果たして、

あなたの名なをすべてにまさるものとされた。

わたしが叫さけびをあげた時とき、

あなたはこたえ、力ちからづけてくださった。

神かみよ、国々くにぐにの王おうはあなたのことばを聞きき、

あなたをたたえる。

かれらはあなたのわざを喜よろこび歌うたう。

「神かみの栄光えいこうは偉大いだい。」

すべてを越える神は、へりくだる人に心を留め、
高ぶる者には近づかれない。

苦しみのなかにある時も、

あなたはわたしのいのちを支えられる。

力を現して敵の怒りを退け、

その右の手でわたしを救われる。

神は、わたしに約束されたことを、

すべて成しとげられる。

神よ、あなたのいつくしみは永遠。

造^{つく}られたすべてのものを見捨^{みす}てないでください。

栄光^{えいこう}は父^{ちち}と子^こと聖霊^{せいれい}に。

初^{はじ}めのように今^{いま}もいつも世^よ々に。アーメン。

神^{かみ}のことば

□ ペトロの手紙^{てがみ}一 1・3―5

わたしたちの主^{しゅ}イエス・キリストの父^{ちち}である神^{かみ}が、ほめた
たえられますように。神^{かみ}は豊^{ゆた}かな憐^{あわ}れみにより、わたしたち
を新^{あら}たに生^うまれさせ、死者^{ししゃ}の中^{なか}からのイエス・キリストの復^{ふっ}
活^{かつ}によつて、生^いき生^いきとした希望^{きぼう}を与^{あた}え、また、あなたがた
のために天^{てん}に蓄^{たくわ}えられている、朽^くちず、汚^{けが}れず、しぼまない

* 次の中から一つを選ぶ。

財産ざいさんを受け継つぐ者ものとしてくださいました。あなたがたは、終おわりの時ときに現あらわされるように準備じゆんびされている救すくいを受けるため
に、神かみの力ちからにより、信仰しんこうによって守まもられています。

□ヨハネの手紙一 2・3―6

神かみの掟おきてを守るなら、それによつて、神かみを知しつてゐることが
分わかります。「神かみを知しつてゐる」と言いいながら、神かみの掟おきてを守
らない者ものは、偽いつわり者もので、その人ひとの内うちには真理しんりはありません。
しかし、神かみの言葉ことばを守るなら、まことにその人ひとの内うちには神かみの
愛あいが実現じつげんしています。これによつて、わたしたちが神かみの内うちに
ゐることが分わかります。神かみの内うちにいつもいると言いう人ひとは、イ

エスが歩あゆまれたように自らも歩あゆまなければなりません。

□ コリントの信徒への手紙一 1・26―29

兄弟きょうだいたち、あなたがたが召めされたときのことを、思い起おもこしてみなさい。人間にんげん的に見て知恵ちえのある者ものが多おほかったわけではなく、能力のうりよくのある者ものや、家柄いえがらのよい者ものが多おほかったわけでもありません。ところが、神かみは知恵ちえある者ものに恥はじをかかせるため、世よの無学むがくな者ものを選えらび、力ちからある者ものに恥はじをかかせるため、世よの無力むりよくな者ものを選えらばれました。また、神かみは地位ちいのある者ものを無力りよくな者ものとするため、世よの無むに等ひとしい者もの、身分みぶんの卑いやしい者ものや見下さげられている者ものを選えらばれたのです。それは、だれ一人ひとり、神かみ

の前まえで誇ほこることがないようにするためです。

答とう唱しょう

先唱かみ 神よ、あなたのはからいはわたしにとっていかに尊とうとい

ことか。

一同 そのすべてを知しることはできない。

先唱かみ 神よ、あなたのはからいはいかに数多かずおほいことか。

一同 そのすべてを知しることはできない。

先唱えいこう 栄光ちちは父こと子せいれいと聖靈に。

一同 神かみよ、あなたのはからいはわたしにとっていかに尊とうとい

ことか。

神^{かみ}よ、それはいかに数^{かず}多^{おほ}いことか。

福音^{ふくいん}の歌^{うた}

わたしは神^{かみ}をあがめ、

わたしの心^{こころ}は神^{かみ}の救^{すく}いに喜^{よろこ}びおどる。

神^{かみ}は卑^{いや}しいはしためを顧^{かえり}みられ、

いつの代^よの人^{ひと}もわたしを幸^{しあわ}せな者^{もの}と呼^よぶ。

神^{かみ}はわたしに偉^い大^{だい}なわざを行^{おこな}われた。

その名^なは尊^{とうと}く、

あわれみは代^よ々^よ、神^{かみ}をおそれ敬^{うやま}う人^{ひと}の上^{うへ}に。

神かみはその力ちからを現あらわし、

思おもいあがる者ものを打うち砕くだき、

権けん力りよくをふるう者ものをその座ざからおろし、

見み捨すてられた人ひとを高たかめられる。

飢うえに苦くるしむ人ひとはよいもので満みたされ、

おごり暮くらす者ものはむなしくなつて帰かえる。

神かみはいつくしみを忘わすれることなく、

しもベイスラエルを助たすけられた。

わたしたちの祖そ先せん、

アブラハムとその子孫しそんに約やく束そくされたように。

栄光えいこうは父ちちと子こと聖霊せいれいに。

初めはじのように今いまもいつも世々よよに。アーメン。

共同祈願きょうどうぎ（例文れいぶん）

先唱ちち 父ちちのもとで、いつもわたしたちのためにとりなしてく

ださるキリストの祈りいのに心こころを合あわせて、わたしたちの願ねがいをささげましょう。

先唱

キリストのうちにわたしたちを選えらばれた神かみよ、全世ぜんせ界かいの人々ひとびとのためにささげるこの夕べゆうの祈りいのを受うけ入いれてください。かげることのないキリストの光ひかりに照てらされ

一同 て、すべての人があなたのもとに導かれますように。
 神かみよ、わたしたちの祈りいのを聞き入れてください。

先唱 すべての家族に平和をお与えください。親子兄弟が、

真しんの愛あいと理解りかいによつて、強く結むすばれますように。

一同 神かみよ、わたしたちの祈りいのを聞き入れてください。

先唱 亡なくなった人々ひとびとが、キリストの復活ふっかつの喜びよろこにあずかり、

永遠えいえんのいのちに生きることができますように。

一同 神かみよ、わたしたちの祈りいのを聞き入れてください。

主しゅの祈りいの

先唱 神かみの国くにを待ち望まみながら主しゅが教おしえてくださった祈りいのを

唱となえましょう。

一同

天てんにおられるわたしたちの父ちちよ、み名なが聖せいとされま
 ように。み国くにが来きますように。みころが天てんに行おこなわれ
 るとおちり地おこなにも行おこなわれますように。わたしたちの日ひご
 との糧かてを今日きようもお与あたえください。わたしたちの罪つみをお
 ゆるしてください。わたしたちも人ひとをゆるします。わた
 したちを誘惑ゆうわくにおちいらせず、悪あくからお救すくいください。

結びむすの祈りいの

先唱

信しんじる者ものの力ちからである神かみよ、限かぎりないいつくしきをもつ
 て、きょうもわたしたちをお守まもりくださったことを感かん

謝しゃいたします。あなたの恵めぐみを唯一ゆいいつの希望きぼうとするこの家族かぞくが、いつもあなたの力ちからによって強つよめられますように。

わたしたちの主しゅイエス・キリストによって。

一同
アーメン。

先唱
全能ぜんのうの神かみ、父ちちと子こと聖霊せいれいがわたしたちを祝福しゅくふくし、守まもってくださいますように。

一同
アーメン。

晩ばんの祈いのり 二

父ちちと子こと聖せい霊れいのなみ名なによつて。アーメン。

神かみを礼れい拝はいする

いつくしみ深ふかい神かみよ、永えい遠えんの真しん理りであるあななたは、いつく
 しみ深ふかく、限かぎりなく愛あいすべききお方かた、宇うち宙ゆう万ばん物ぶつを造つくり、支し配はい
 しておられます。心こころからの信しん頼らいと愛あいをもつて、つっしんで礼れい
 拝はいいたします。

感謝をささげる

恵み深い神よ、あなたは永遠よりわたしたちを愛し、無から造り、御子の尊い血をもつて救いをもたらし、日々数々の恵みをお与えになります。きょうも一日、あなたの恵みによって無事に過ごすことができました。心より感謝いたします。

聖霊の照らしを願う

永遠の光である聖霊よ、わたしたちの心を照らし、あなたの愛に背いてきょう犯した罪に気づかせてください。すべての罪がゆるされ、これから悪と戦い、罪を避ける恵みが与えられますように。

〔良心の糾明〕

（聖霊の照らしを願ひ、一日を反省する）

〔悔い改めの祈り、または、神のゆるしを願う祈り〕

（21、22ページ）

〔主の祈り〕（13ページ）

〔聖母マリアへの祈り〕（15ページ）

〔使徒信条〕（17ページ）

〔栄唱〕（16ページ）

神の保護に身をゆだねる

神よ、わたしたちは、いつそうよくあなたに仕えることが

できるよう、ご保護に身をゆだねてしばらく休み、力を補い

ます。どうか今晚こんばんの眠りねむを祝福しゆくふくし、この住すまいにみ使つかいを
送おくつてわたしたちをお守まもりください。また、わたしたちの親しん
族ぞく、恩人おんじん、友人ゆうじんを守まもり、奉仕ほうしに生いきる人々ひとびとを励はげまし、病やまいの床とこ
にある人ひと、苦くるしみのうちにある人ひとを力ちからづけ、亡なくなった人々ひとびと
に終おわることのない幸しあわせをお与あたえください。

結むすびの祈いのり

永遠えいえんの父ちちよ、神かみの国くにの実現じつげんを待まち望のぞむわたしたちに、あな
たの教おしえを守まもる力ちからをお与あたえください。移うつり変かわる世界せかいのなか
にあって、わたしたちの心こころが、いつも真しんの喜よろこびを求もとめますよ
うに。

わたしたちの主イエス・キリストによつて。アーメン。

全能の神、父と子と聖霊がわたしたちを祝福し、守つて
くださいますように。アーメン。

晩の祈り 三

*寝る前の祈りであること。「アレルヤ」は四句節には省く。

先唱 神よ、わたしを力づけ、

一同 急いで助けに来てください。

先唱 栄光は父と子と聖霊に。

初めのように今もいつも世々に。アーメン。アレルヤ。

〔良心の糾明〕（静かに一日を反省する）

回心かいしんの祈りいの

先唱 全能ぜんのうの神かみと、

一同 兄弟きょうだいの皆さんみなに告白こくはくします。わたしは、思い、こと

ば、行い、怠りおこなによつてたびたび罪つみを犯おかしました。聖

母ぼマリア、すべての天使てんしと聖人せいじん、そして兄弟きょうだいの皆さんみな

ん、罪深つみふかいわたしのために神かみに祈いのつてください。

先唱 全能ぜんのうの神かみがわたしたちをあわれみ、罪つみをゆるし、永遠えいえん

のいのちに導みちびいてくださいますように。

一同 アーメン。

詩編^{しへん}4

正^{ただ}しさを守^{まも}つてくださる神^{かみ}、

わたしの叫^{さけ}びにこたえ、

悩^{なや}みのなかにも憇^{いこ}いを与^{あた}え、

わたしをあわれみ、心^{こころ}に留^とめてください。

人^{ひと}よ、いつまで心^{こころ}を閉^とざし、

むなしいことを追^おい、見^みせかけを求^{もと}めるのか。

神^{かみ}はわたしを選^{えら}び、ご自^じ分^{ぶん}のものとされた。

神^{かみ}はわたしの叫^{さけ}びに耳^{みみ}を傾^{かたむ}けてくださる。

神かみをおそれ、罪つみを犯おかすな。

床とこの上で静しずかに心こころを調しらべよ。

正ただしいけにえをささげ、

神かみにより頼たのめ。

多おほくの人ひとは尋たずねる。

「わたしたちによいものを示しめすのはだれか。」

神かみよ、あなたかみの顔ひかりの光ひかりを、

わたしたちの上うへに照てらしてください。

あなたがわたしこころの心こころに与あたえてくださる喜よろこびは、

小麦とぶどうの豊かな実りにまさるもの。

神よ、わたしの平和はあなたのうちにある。

わたしは床につき、心静かに眠る。

栄光は父と子と聖霊に。

初めのうちに今もいつも世々に。アーメン。

神のことば

□ 申命記

6・4ー7

聞け、イスラエルよ。我らの神、主は唯一の主である。あ

なたは心を尽くし、魂を尽くし、力を尽くして、あなたの神、

主を愛しなさい。今日わたしが命じるこれらの言葉を心に留

め、子供^{こども}たちに繰^くり返^{かえ}し教^{おし}え、家^{いえ}に座^{すわ}っているときも道^{みち}を歩^{ある}くときも、寝^ねているときも起^おきているときも、これを語^{かた}り聞^きかせなさい。

答^{とう}唱^{しょう}

先唱 父^{ちち}よ、あなたにゆだねます。

一同 父^{ちち}よ、わたしをゆだねます。

先唱 わたしを救^{すく}われたいつくしみ深^{ふか}い神^{かみ}。

一同 父^{ちち}よ、わたしをゆだねます。

先唱 栄光^{えいこう}は父^{ちち}と子^こと聖^{せい}霊^{れい}に。

一同 父^{ちち}よ、あなたにゆだねます。

父^{ちち}よ、わたしをゆだねます。

福音^{ふくいん}の歌^{うた}

起^おきている時^{とき}も、眠^{ねむ}っている時^{とき}も、

神^{かみ}よ、わたしを救^{すく}い、守^{まも}ってください。

キリストのうちにいつも目^め覚^{めざ}め、

平^{へい}和^わのうちに憩^{いこ}うことができるように。

神^{かみ}よ、今^{いま}こそあなたはおことばのとおり、

しもべを安^{やす}らかに行^いかせてくださる。

わたしはこの目^めであなたの救^{すく}いを見^みた。

あなたが万民ばんみんの前に備えられた救いすく、

諸国しよこくの民を照らす光ひかり、

あなたの民イスラエルの光榮こうえい。

榮光えいこうは父ちちと子こと聖靈せいれいに。

初めはじのように今いまもいつも世々よよに。アーメン。

結びの祈りむす

すべてを治められる神かみよ、わたしたちを訪れおとず、すべての悪あく

を遠ざけてください。この住まいすにみ使いつかを送おくってわたした

ちを守りまも、祝福しゆくふくを豊かゆたにお与あたえください。

わたしたちの主しゆイエス・キリストによって。アーメン。

この夜を安らかに過ごし、終わりを全うする恵みを、全能の神が与えてくださいますように。アーメン。

聖母賛歌

救い主を育てた母、

開かれた天の門、

光り輝く海の星、

倒れる者に走り寄り、

力づけてくださるかた。

すべてのものがたたえるなかで、

造り主を生んだかた。

ガブリエルからことばを受^うけたとわのおとめよ、
 罪深^{つみぶか}いわれらのために祈^{いの}りたまえ。

(または)

元^{げん}后^{こう}、あわれみの母^{はは}、

われらのいのち、喜^{よろこ}び、希^き望^{ぼう}。

旅^{たび}路^じからあなたに叫^{さけ}ぶエバの子^こ、

なげきながら、泣^なきながらも、

涙^{なみだ}の谷^{たに}にあなたを慕^{した}う。

われらのためにとりなすかた、

あわれみの目^めをわれらに注^{そそ}ぎ、

尊とうといあなたの子こイエスを

旅路たびじの果はてに示しめしてください。

おお、いつくしみ、恵めぐみあふれる、喜よろこびのおとめマリア。

(復活ふっかつせつ節)

天てんの元后げんこう、喜よろこびたまえ。アレルヤ。

あなたにやどられたかたは。アレルヤ。

仰おほせのように復活ふっかつされた。アレルヤ。

われらのために祈いのりたまえ。アレルヤ。

床とこにつく時ときの祈いのり

(一)

イエス、マリア、ヨセフ、心こころも体からだもみ手てにゆだねます。

イエス、マリア、ヨセフ、臨終りんじゆうの苦くるしみの時ときにわたしを

助たすけてください。

イエス、マリア、ヨセフ、永遠えいえんの憩いこいを迎むかえる恵めぐみをお与あた

えください。

父ちちと子こと聖霊せいれいのみ名なによつて。アーメン。

(二)

起きている時も、眠っている時も、

神よ、わたしを救い、守ってください。

キリストのうちにいつも目覚め、

平和のうちに憩うことができるように。

父と子と聖霊のみ名によつて。アーメン。

(三)

今わたしは眠りにつき、

神はまた目覚めさせてくださる。

父よ、わたしの魂をみ手にゆだねます。

父^{ちち}と子^こと聖^{せい}霊^{れい}の^なみ名^なによつて。アーメン。

ミサの式次第

開かい祭さい

入祭にゆうさいの歌うたと行列ぎぎうれつ

入祭にゆうさいのあいさつ

司祭ちち父こと子せいれいと聖霊せいれいのみ名なによつて。

会衆アーメン。

司祭しゆ主イエス・キリストの恵みめぐみ、神かみの愛あい、聖霊せいれいの交まじわりが

会衆

皆さんとともに。(または「主は皆さんとともに」)
また司祭とともに。

回心への招き

司祭

皆さん、わたしたちの罪を思い、感謝の祭儀を祝う前に、心を改めましょう。

(または)

司祭

皆さん、神聖な祭りを祝う前に、わたしたちの犯した罪を認めましょう。

かいしん
回心の祈り 一

司祭 全能ぜんのうの神かみと、

会衆 兄弟きょうだいの皆さんみなに告白こくはくします。わたしは、思い、こと

ば、行いおこな、怠りおこたによって、たびたび罪つみを犯おかしました。

聖母せいぼマリア、すべての天使てんしと聖人せいじん、そして兄弟きょうだいの皆みな

さん、罪深つみふかいわたしのために神かみに祈いのってください。

司祭 全能ぜんのうの神かみがわたしたちをあわれみ、罪つみをゆるし、永遠えいえん

のいのちに導みちびいてくださいますように。

会衆 アーメン。

回心の祈り かいしんいの 二司祭 かみ 神よ、会衆 つみふか 罪深いわたしたちをあわれみ、いつくしみを示し、救 すくあいをお与えください。司祭 ぜん全能の神がわたしたちをあわれみ、罪 つみをゆるし、永遠 えいえんみちびのいのちに導いてくださいますように。

会衆 アーメン。

回心の祈り かいしんいの 三司祭 う打ち砕かれた心 こころをいやすために遣 つかわされた主 しゅよ、あわ

れみたまえ。

会衆

主よ、あわれみたまえ。

司祭

つみ 罪びとを招くために来られたキリスト、あわれみたまえ。

会衆

キリスト、あわれみたまえ。

司祭

ちち みぎ 父の右の座にあってわたしたちのためにとりなしてくださる主よ、あわれみたまえ。

会衆

しゅ 主よ、あわれみたまえ。

司祭

ぜん のう かみ 全能の神がわたしたちをあわれみ、つみ 罪をゆるし、えい えん 永遠のいのちに導いてくださいますように。

あわれみの賛歌さんか先唱しゆ 主よ、あわれみたまえ。会衆しゆ 主よ、あわれみたまえ。

先唱 キリスト、あわれみたまえ。

会衆 キリスト、あわれみたまえ。

先唱しゆ 主よ、あわれみたまえ。会衆しゆ 主よ、あわれみたまえ。栄光の賛歌えいこうさんか天てんのいと高たかきところには神かみに栄光えいこう、地ちには善意ぜんいの人ひとに平和へいわあれ。

われら主しゅをほめ、主しゅをたたえ、

主しゅを拝おがみ、主しゅをあがめ、

主しゅの大おおいなる栄光えいこうのゆえに感謝かんしゃしたてまつる。

神かみなる主しゅ、天てんの王おう、全能ぜんのうの父ちちなる神かみよ。

主しゅなる御おんひとり子ご、イエス・キリストよ。

神かみなる主しゅ、神かみの小羊こひつじ、父ちちのみ子こよ。

世よの罪つみを除のぞきたもう主しゅよ、われらをあわれみたまえ。

世よの罪つみを除のぞきたもう主しゅよ、われらの願ねがいを聞きき入いれたまえ。

父ちちの右みぎに座ざしたもう主しゅよ、われらをあわれみたまえ。

主しゅのみ聖せいなり、主しゅのみ王おうなり、

主しゅのみいと高たかし、イエス・キリストよ。

聖^{せい}霊^{れい}とともに、父^{ちち}なる神^{かみ}の栄^{えい}光^{こう}のうちに。アーメン。

集^{しゅう}会^{かい}祈^き願^{がん}

司^し祭^{さい} …… 祈^{いの}りましょう。（一同はしばらく黙^{もく}つて祈^{いの}る）

聖^{せい}霊^{れい}の交^{まじ}わりの中^{なか}で、あなたとともに世^よ々^よに生^いき、支^し配^{はい}しておられる御^{おん}子^こ、わたしたちの主^{しゅ}イエス・キリス
トによつて。

会^{かい}衆^{しゅう}
アーメン。

ことばの典てん礼れい

第一朗読だいいろうどく

奉仕者かみ
神に感謝かんしや。

*朗読者は朗読後、聖書に一礼する。

答唱詩編とうしやうしへん

第二朗読だいいろうどく

奉仕者かみ
神に感謝かんしや。

*朗読者は朗読後、聖書に一礼する。

アレルヤ唱しやう
または詠唱えいしやう

福音の前に（司祭は黙って祈る）

福音の崇敬と朗読

司祭 主は皆さんとともに。

会衆 また司祭とともに。

司祭 ……による福音。

会衆 主に栄光。

福音の終わりに

司祭 キリストに賛美。

会衆 キリストに賛美。

説教せつきょう使徒信条しと しんじょう

天地てんちの創造主そうぞうしゅ、全能ぜんのうの父ちちである神かみを信じしんじます。

父ちちのひとり子ご、わたしたちの主しゅイエス・キリストを信じしんま

す。主しゅは聖霊せいれいによつてやどり、おとめマリアから生うまれ、ポ

ンティオ・ピラトのもとで苦くるしみを受け、十字架じゅうじかにつけられ

て死しに、葬ほうむられ、陰府よみに下くだり、三日目みっかめに死者ししゃのうちから復活ふっかつ

し、天てんに昇のぼつて、全能ぜんのうの父ちちである神かみの右みぎの座ざに着つき、生者せいしゃと

死者ししゃを裁さばくために来こられます。

聖霊せいれいを信じしん、聖せいなる普遍ふへんの教会きやうかい、聖徒せいとの交まじわり、罪つみのゆる

し、からだの復活ふっかつ、永遠えいえんのいのちを信じしんじます。アーメン。

ニケア・コンスタンチノーブル信条しんじょう

わたしは信しんじます。唯一ゆいいつの神かみ、全能ぜんのうの父ちち、天てんと地ち、見みえる

もの、見みえないもの、すべてのものの造つくり主ぬしを。

わたしは信しんじます。唯一ゆいいつの主しゅイエス・キリストを。主しゅは神かみのひ

とり子こ、すべてに先立さきだって父ちちより生まれ、神かみよりの神かみ、光ひかりよりの光ひかり、

まことの神かみよりのまことの神かみ、造つくられることなく生うまれ、父ちちと一いっ体たい。

すべては主しゅによって造つくられました。主しゅは、わたしたち人じん類るいのため、

わたしたちの救すくいのためてんに天てんからくだり、聖せい霊れいによって、おとめマ

リアよりからだを受けうけ、人ひととられました。ポンティオ・ピラトの

もとで、わたしたちのために十字架じゅうじかにつけられ、苦くるしみを受けうけ、葬ほうむ

られ、聖せい書しょにあるとおり三日目みっかめに復活ふっかつし、天てんに昇のぼり、父ちちの右みぎの座ざに

着ついておられます。主しゅは、生者せいしやと死者ししやを裁さばくために栄光えいこうのうちに
再ふたたび来こられます。その国くには終おわることがありません。

わたしは信しんじます。主しゅであり、いのちの与あたえ主ぬしである聖靈せいれい
を。聖靈せいれいは、父ちちと子こから出でて、父ちちと子ことともに礼拝れいはいされ、栄
光こうを受け、また預言者よげんしやをとおして語かたられました。わたしは、
聖せいなる、普ふ遍へんの、使徒しとてき的、唯ゆい一いつの教きよう会かいを信しんじます。罪つみのゆる
しをもたらず唯ゆい一いつの洗せん礼れいを認みとめ、死し者しやの復ふ活かつと来世らいせいのいのち
を待まち望のぞみます。アーメン。

共き同どう祈が願ん

司祭いの …… 祈いのりましよう。

会衆

主よ、わたしたちの祈りを聞き入れてください。

感謝の典礼

奉納の歌

奉納行列

パンを供える祈り

司祭 神よ、あなたは万物の造り主、ここに供えるパンはあ

なたからいただいたもの、大地の恵み、労働の実り、

会衆

わたしたちのいのちの糧かてとなるものです。
 神かみよ、あなたは万物ばんぶつの造り主ぬし。

ぶどう酒しゅと水みづの準備じゅんび

カリスを供そなえる祈いのり

司祭

神かみよ、あなたは万物ばんぶつの造り主ぬし、ここに供そなえるぶどう酒しゅ

はあなたからいただいたもの、大地だいちの恵めぐみ、労働ろうどうの実みの

り、わたしたちのいのちの糧かてとなるものです。

会衆

神かみよ、あなたは万物ばんぶつの造り主ぬし。

清めきよの祈いのり祈いのりへの招まねき

司祭 皆みなさん、このささげものを、全能ぜんのうの神かみである父ちちが受うけ

入いれてくださるように祈いのりましょう。

（一同は司祭とともにしばらく沈黙のうちに祈る。

次のような祈りをすることもできる。）

「神かみの栄光えいこうと賛美さんびのため、また全教会ぜんきょうかいとわたしたち自身じしんのため、司祭しさいの手てを通とおしておささげするいけにえをお受うけください。」

ほうのうきがん
奉納祈願

司祭 ……わたしたちの主イエス・キリストによつて。

会衆 アーメン。

じょしょうぜんく
叙唱前句

司祭 主は皆さんとともに。

会衆 また司祭とともに。

司祭 心をこめて神を仰ぎ、

会衆 賛美と感謝をささげましょう。

叙唱 じょしょう

(年間主日 一)

司祭

聖なる父、全能永遠の神、いづどこでも主イエス・キ

リストによつて賛美と感謝をささげることは、まことにとうとい大切な務め(です)。

主・キリストは過越の神秘によつて偉大なわざを成しとげられ、わたしたちを罪と死のくびきから栄光にお召しになりました。

わたしたちはいま、選ばれた種族、神に仕える祭司、神聖な民族、あがなわれた国民と呼ばれ、やみから光へ移してくださったあなたの力を世界に告げ知らせます。

神かみの威光いこうをあがめ、権能けんのうを敬うやまうすべての天使てんしとともに、
わたしたちもあなたの栄光えいこうを終おわりなくほめ歌うたいます。

感謝かんしゃの賛歌さんか

司祭せいさい 聖なるかな、

会衆かいしゆ 聖なるかな、聖なるかな、

万軍ばんぐんの神かみなる主しゆ。主しゆの栄光えいこうは天地てんちに満みつ。

天てんのいと高きたかところにホザンナ。

ほむべきかな、主しゆの名なによりて来きたる者もの。

天てんのいと高きたかところにホザンナ。

奉獻文ほうけんぶん
(第三)

司祭

まことに聖せいなる父ちちよ、造つくられたものはすべて、あなたをほめたたえています。御子おんこわたしたちの主しゅイエス・キリストを通して、聖霊せいれいの力ちから強い働はたらきにより、すべてにいのちをあたえ、とうといものにし、絶たえず人々をあなたひとびとの民たみとしてお集あつめになるからです。日ひの出でる所ところから日ひの沈しずむ所ところまで、あなたに清きよいささげものが供そなえられるために。あなたにささげるこの供そなえものを、聖霊せいれいによつてとうといものにしてください。

御子^{おんこ}わたしたちの主^{しゅ}イエス・キリストの
御^{おん}からだと❖御血^{おんち}になりますように。

主^{しゅ}のことばに従^{したが}つていま、

わたしたちはこの神秘^{しんぴ}を祝^{いわ}います。

主^{しゅ}イエスは渡^{わた}される夜^{よる}、

パンを取^とり、

あなたに感謝^{かんしゃ}をささげて祝福^{しゅくふく}し、

割^わつて弟子^{でし}に与^{あた}えて仰^{おお}せになりました。

皆^{みな}、これを取^とつて食^たべなさい。

これはあなたがたのために渡^{わた}される

わたしのからだ（である）」。

食事しょくじの終おわりに同おなじように杯さかずきを取とり、

あなたに感謝かんしやをささげて祝福しゆくふくし、

弟子でしに与あたえて仰おおせになりました。

「皆みな、これを受けうけて飲のみなさい。

これはわたしの血ちの杯さかずき、

あなたがたと多おおくの人のためひとに流ながされて

罪つみのゆるしとなる新あたしい永遠えいえんの契けい約やくの血ち（である）。

これをわたしの記念きねんとして行おこないなさい。」

記念唱きねんしょう

司祭しんこう
信仰しんぴの神秘。

会衆

主しゅの死しを思おもい、復活ふっかつをたたえよう、主しゅが来こられるまで。

司祭

わたしたちはいま、

御子おんこキリストの

救すくいをもたらず受難じゆなん・復活ふっかつ・昇天しやうてんを記念きねんし、

その再臨さいりんを待ち望まのぞみ、

いのちに満みちたこのとうといいけにえを

感謝かんしゃしてささげます。

あなたの教会きやうかいのささげものを顧かえりみ、

み旨むねにかなうまことのいけにえとして認みとめ、

受うけ入いれてください。

御子^{おんこ}キリストの御^{おん}からだと御血^{おんち}によつて

わたしたちが養^{やしな}われ、

その聖靈^{せいれい}に満^みたされて、

キリストのうちにあつて

一つ^{ひと}のからだ、一つ^{ひと}の心^{こころ}となりますように。

聖靈^{せいれい}によつてわたしたちが

あなたにささげられた永遠^{えいえん}の供えものとなり、

選ばれた人々^{えらひとびと}、神^{かみ}の母^{はは}おとめマリアをはじめ、

使徒^{しと}と殉教者^{じゆんきやうしや}、(聖^{せい}〇〇〇〇〇〇、その日の聖人、または保

護の聖人の名)

すべての聖人^{せいじん}とともに神^{かみ}の国^{くに}を継^つぎ、

その取り次ぎによって絶えず助けられますように。

わたしたちの罪のゆるしとなるこのいけにえが、

全世界の平和と救いのためになりますように。

地上を旅するあなたの教会、

わたしたちの神父○○○○世、

わたしたちの司教○○○○(姓名)、

司教団とすべての教役者、

あなたの民となった

すべての人の信仰と愛を強めてください。

あなたがここにお集めになった

この家族の願いを聞き入れてください。

いつくしみ深い父よ、

あなたの子がどこにいても、

すべてあなたのもとに呼び寄せてください。

亡くなったわたしたちの兄弟、

また、み旨に従って生活し、

いまはこの世を去ったすべての人を

あなたの国に受け入れてください。

わたしたちもいつかその国で、

いつまでもともにあなたの栄光にあずかり、

喜びに満たされますように。

主キリストを通して、

あなたはすべてののよいものを世よにお与あたえになります。

キリストによってキリストとともにキリストのうちに、
 聖せい霊れいの交まじわりの中なかで、全ぜん能のうの神かみ、父ちちであるあなたに、
 すべての誉ほまれと栄光えいこうは、世よ々に至いたるまで。

会衆
 アーメン。

交まじわりの儀ぎ

主しゅの祈いのり

司祭 主しゅの教おしえを守まもり、みことばに従したがい、つっしんで主しゅの祈いの

会衆

りを唱えましょう。

天におられるわたしたちの父よ、み名が聖とされますように。み国が来ますように。みところが天に行われるとおり地にも行われますように。わたしたちの日ごとの糧を今日もお与えください。わたしたちの罪をおゆるしください。わたしたちも人をゆるします。わたしたちを誘惑におちいらせず、悪からお救いください。

副文

司祭

いつくしみ深い父よ、すべての悪からわたしたちを救

い、現代げんだいに平和へいわをお与あたえください。あなたのあわれみに支さえられ、罪つみから解放かいほうされて、すべての困難こんなんに打ち勝かつことができますように。わたしたちの希望きぼう、救すくい主ぬしイエス・キリストが来こられるのを待ち望のぞんでいます。国くにと力ちからと栄光えいこうは、限りなくあなたのもの。

教会きょうかいに平和へいわを願ねがう祈いのり

司祭しゆうさい 主しゅイエス・キリスト、あなたは使徒しとに仰おほせになりまし

た。「わたしは平和へいわをあなたがたに残のこし、わたしの平和へいをあなたに与あたえる。」わたしたちの罪つみではなく教会きょうかいの信仰しんこうを顧かえりみ、おことばのとおり教会きょうかいに平和へいと

一致をお与えください。

会衆 アーメン。

平和のあいさつ

司祭 主の平和がいつも皆さんとともに。

会衆 また司祭とともに。

司祭 互いに平和のあいさつをかわしましょう。

会衆 主の平和。

平和の賛歌

「神の小羊、世の罪を除きたもう主よ、われらをあわれみ

たまえ。」

「^{かみ}神の^{こひつじ}小羊、世の^{つみ}罪を除きたもう^{しゆ}主よ、われらをあわれみ

たまえ。」

「^{かみ}神の^{こひつじ}小羊、世の^{つみ}罪を除きたもう^{しゆ}主よ、われらに^{へいあん}平安を^{あた}与

えたまえ。」

^{はいりようまえ}拝領^{いの}前の^{いの}祈り（司祭は黙つて祈る）

^{はいりようまえ}拝領^{しんこうこくはく}前の^{しんこうこくはく}信仰告白

司祭 ^{かみ}神の^{こひつじ}小羊の^{しよくたく}食卓に^{まね}招かれた^{もの}者は^{さいわ}幸い。

会衆 ^{しゆ}主よ、あなたは^{かみ}神の^こ子キリスト、^{えいえん}永遠の^{いのち}いのちの^{かて}糧、

あなたをおいてだれのところに行きましよう。

司祭しさいの拝領はいりよう

拝領はいりようの歌うた

信者しんじやの拝領はいりよう

司祭 キリストのからだ。

拝領者 アーメン。

拝領後はいりようごの感謝かんしゃ

拝領祈願はいりようきがん

司祭いの 祈りましょう。

……わたしたちの主しゅイエス・キリストによつて。

会衆 アーメン。

閉祭へいさい

派遣はけんの祝福しゅくふく

司祭しゅ 主は皆みなさんとともに。

会衆

また司祭しさいとともに。

司祭

全能ぜんのうの神かみ、父ちちと子こと聖霊せいれいの祝福しゆくふくが皆さんみなの上うえにあり

ますように。

会衆

アーメン。

閉祭へいさいのあいさつ

司祭

感謝かんしゃの祭儀さいぎ（またはミサ聖祭せいさい）を終わおります。

会衆

行きましよう、主しゅの平和へいわのうちに。
神かみに感謝かんしゃ。退堂たいどう

ゆるしの秘跡ひせき

個別こべつのゆるしの式しき

わたしたちは洗礼せんれいによつて神かみの子どもとされ、キリストのからだとなりました。しかし、わたしたちは罪つみへの傾きかたむを持ち、事実じじつ、罪つみを犯おかしてしまいます。このようなわたしたちに神かみは回心かいしんを呼びかけ、教会きやうかいを通してゆるしの恵みめぐみを与あたえてくださるのです。キリストの模範もはんと教おしえにしたがつて信仰しんこうを生きいているかどうかを反省はんせい（糾明きゆうめい）し、罪つみを認みとめて悔くい改あらた

め、告白こくはくします。

はじめに

司祭・信者 父ちちと子こと聖霊せいれいのみ名なによって。アーメン

司祭 回心かいしんを呼びかけよておられる神かみの声こえに心こころを開ひらいてくださ

い。

(または)

神かみは罪つみびとの死しを望のぞまず、むしろ回心かいしんして生いきることを喜よろこばれます。信頼しんらいをもつて神かみの招まねきにこたえましょ
う。

(または)

主イエスがあなたを受け入れてくださいますように。
 義人ではなく、罪びとを招くために来られた主に信頼
 しなさい。

神のことば

時間的にゆとりがあれば聖書の一節を読みます。秘跡は神
 のはたらきですから、回心を呼びかけられる神のことばに心
 を開きましょう。

司祭、または告白する人が読みます。

□ マタイによる福音 ふくいん 6・14―15

「イエスは言いわれた。」^{ひと}「もし人の過あやまちを赦ゆるすなら、あなたがたの天てんの父ちちもあなたがたの過あやまちをお赦ゆるしになる。しかし、もし人ひとを赦ゆるさないなら、あなたがたの父ちちもあなたがたの過あやまちをお赦ゆるしにならない。」

□ ルカによる福音 ふくいん 6・35―36

「イエスは言いわれた。」^{ひと}「あなたがたは敵てきを愛あいしなさい。人に善よいことをし、何も当あたてにしないで貸かしなさい。そうすれば、たくさんの報むくいがあり、いと高たかき方かたの子ことなる。いと高たかき方かたは、恩おんを知らしない者ものにも悪人あくにんにも、情なさけ深ぶかいからである。」

あなたがたの父が憐れみ深いように、あなたがたも憐れみ深い者ものとなりなさい。」

罪の告白

司祭 神のいつくしみに信頼して、あなたの罪を告白してください。

ここで自分の罪を告白します。司祭の理解を助けるために必要ならば、自分の身分や、この前の告白の時期などを話します。告白の終わりに次のように言います。

信者 きょうまでの主な罪をおもつみこくはくを告白しました。ゆるしをお願いねが

いたします。

すすめと償いの指示

司祭は必要に応じて助言を与え、罪を悔い改めるようすすめます。続いて償いを指示し、信者はそれを、罪の償いと生活の改善のために受け入れます。

悔い改めの祈り

司祭 それでは、神のゆるしを求め、心から悔い改めの祈りを唱えてください。

次のいづれかの祈りを唱えます。従来の「痛悔の祈り」を唱えることもできます。

神よ、いつくしみ深くわたしを顧み、
豊かなあわれみによつて

わたしのとがをゆるしてください。

悪に染まったわたしを洗い、

罪深いわたしを清めてください。

(詩51)

(または)

神よ、わたしはあなたに罪を犯し、

悪あくを行おこない、あなたに背そむきました。

わたしの罪つみを取り去とって、わたしを洗あらい清きよめてください。

救すくいの喜よろこびをわたしに返かえし、

あなたのいぶきを送おくって、喜よろこび仕つかえる心こころを支ささえてください。

罪つみびとがあなたのもとに帰かえるように、

わたしはあなたの道みちを歩あゆみます。

(詩51)

(または)

父ちちよ、わたしはあなたに対たいして罪つみを犯おかしました。

もう、あなたの子こと呼よばれる資し格かくはありません。

罪つみびとのわたしをあわれんでください。(ルカ15・18参照)

(または)

神の子、主イエス、罪びとのわたしをあわれんでください。

(ルカ 18・13 参照)

罪のゆるし

司祭は、ゆるしを求める人の上に両手(または右手)を延べて言います。

司祭

全能の神、あわれみ深い父は、

御子キリストの死と復活によって

世よをご自分じぶんに立ち帰かえらせ、

罪つみのゆるしのために聖霊せいれいを注そそがれました。

神かみが教会きょうかいの奉仕ほうしの務めつとを通して

あなたにゆるしと平和へいわを与あたえてくださいますように。

わたしは、父ちちと子こと聖霊せいれいのみ名なによって、

❖あなたつみの罪をゆるします。

信者
アーメン。

終おわりに

司祭つみ 罪をゆるしてくださった神かみに感謝かんしゃをささげましょう。

喜びよろこと平和へいわのうちにお帰かえりください。

(または)

神^{かみ}に立^たち帰^{かえ}り、罪^{つみ}をゆるされた人^{ひと}は幸^{しあわ}せです。ご安心^{あんしん}ください。

信者
ありがとうございます。

司祭^{しさい}のもとを辞去^{じきよ}した後^{のち}、神^{かみ}に感謝^{かんしゃ}の祈^{いの}りをささげ、指示^{しじ}された償^{つぐな}いを果た^はして、より熱心^{ねっしん}に信仰^{しんこう}生活^{せいかつ}に進^{すす}むよう努^{つと}めましょう。

ロザリオの祈り

「光の神秘」は296ページに掲載

はじめに

ロザリオの祈りは、イエス・キリストの生涯を黙想しながら、わたしたち一人ひとりの心の母である聖母マリアに心を合わせ、祈る信心です。一人で、家庭で、また教会の仲間とともに祈ることが勧められます。

この祈りは、喜び（受肉）、光（啓示）、苦しみ（受難）、栄え（復活）の四つの各神秘に五つずつ、計二十の黙想から成り立っている。

ます。一つの黙想もくそうをするときには、ふつう以下いかに記しるされている
 黙想もくそうへの招きまねを初はじめに唱となえ、続つづいて主しゅの祈いのりを一かい回、聖母マせいぼリ
 アへの祈いのりを十回、結むすびに栄唱えいしようを唱となえます。これが「一連れん」で
 す。「五連れん」すなわち各神秘かくしんびの五つの黙想もくそうがまとまって「二環かん」
 になります。一日いちにちに一環かんを唱となえる場合は、喜よろこびの神秘しんびを月曜日げつようび
 と土曜日どようびに、光ひかりの神秘しんび（29ページ）を木曜日もくようびに、苦くるしみの神秘しんび
 を火曜日かようびと金曜日きんようびに、栄さかえの神秘しんびを日曜日にちようびと水曜日すいようびに黙想もくそうする
 とよいでしょう。また、一環かんを続つづけて唱となえる場合ばあい、その前まえに
 使徒信条しとしんじょう、主しゅの祈いのり、聖母マせいぼリアへの祈いのり（三回かい）、栄唱えいしようを加くわ
 えることもできます。

「ロザリオ」とは、バラかんむりの冠かんむりという意味いみで、聖母マせいぼリアへ

の祈り一つひとつを一輪のバラとみなすところからきています。

喜びの神秘（受肉の神秘）

第一の黙想　マリア、神のお告げを受ける

マリアは、救い主の母になるとの神のお告げを受けて、「わたしは主のはしためです。おことばどおり、なりますように」とこたえます。

この一連をささげて、神の呼びかけに信仰をもってこたえることができるよう聖母の取り次ぎによって願いましう。

第二の黙想 だいいもくそうマリア、エリサベトを訪問する ほうもん

マリアはエリサベトを訪問し、二人は聖霊に満たされて神の不思議なわざを賛美します。

この一連をささげて、救いの訪れをたたえ、喜び合う心を聖母の取り次ぎによって願ひましょう。

第三の黙想 だいいもくそうマリア、イエスを産む う

マリアは、旅先のベツレヘムでイエスを産み、布にくるんで飼ひ葉桶に寝かせます。

この一連をささげて、神の御子を迎え、礼拝する心を聖母の取り次ぎによって願ひましょう。

第四の黙想 だいい もくそう

マリア、イエスをささげる

マリアとヨセフは神殿しんでんに行き、幼子おさなごイエスを御父おんちちにささげます。

この一連れんをささげて、毎日まいにちの生活せいかつを神かみに奉献ほうけんすることができよう聖母せいぼの取り次とぎによつて願ねがいましょう。

第五の黙想 だいい もくそう

マリア、イエスを見いだす

マリアとヨセフは、見失みうしなつたイエスを三日目みっかめに神殿しんでんで見いだします。

この一連れんをささげて、日々ひびの生活せいかつのなかで主しゅイエスを探さがし求める心こころを聖母せいぼの取り次とぎによつて願ねがいましょう。

苦しみの神秘（受難の神秘）

第一の黙想　イエス、苦しみもだえる

ゲツセマネの園でイエスは、苦しみもだえながらも、最後まで御父のみ旨に従うことを決意されます。

この一連をささげて、誘惑に陥らないように目覚めて祈る恵みを聖母の取り次ぎによって願いましょう。

第二の黙想　イエス、むち打たれる

不正な裁判を受けたイエスはむち打たれ、ペトロにも裏切られます。

この一連^{れん}をささげて、イエスがペトロにあわれみの目^めを向^むけられたことを思い^{おも}、罪^{つみ}から立ち上^たがる恵^あみを聖母^{せいぼ}の取^とり次^つぎによつて願^{ねが}いましょう。

第三^{だい}の黙想^{もくそう} イエス、いばらの冠^{かんむり}をかぶせられる

イエスは死刑^{しけい}の宣告^{せんこく}を受^うけ、兵士^{へいし}たちのなぶり者^{もの}になり、いばらの冠^{かんむり}をかぶせられます。

この一連^{れん}をささげて、誤解^{ごかい}や侮辱^{おなじよく}をおそれずに信仰^{しんこう}を生^いきることができるよう聖母^{せいぼ}の取^とり次^つぎによつて願^{ねが}いましょう。

第四の黙想 だいい もくそう

イエス、十字架を担う じゆうじか にな

しゅ

じゆうじか

にな

ぐんしゅう

主イエスは、十字架を担い、群集のあざけりのなかをゴルゴタの丘に向かつてお進みになります。

おか

む

すす

れん

ひび

じぶん

じゆうじか

この一連をささげて、わたしたちも日々、自分の十字架を

しゅ したが

せいば

と

つ

担って主に従っていくことができるよう聖母の取り次ぎによつて願いましう。

ねが

第五の黙想 だいい もくそう

イエス、息をひきとる いき

じゆうじか

しゅ

おんちち

むね

は

十字架につけられた主イエスは、御父のみ旨を果たして、

いき

息をひきとられます。

この一連をささげて、救いの恵みがすべての人に与えられ

れん

すく

めぐ

ひと

あた

るよう聖母せいぼの取り次とぎによつて願ねがいましょう。

栄えさかの神秘しんぴ（復活ふっかつの神秘しんぴ）

第一だいの黙想もくそう イエス、復活ふっかつする

イエスは死しに打ち勝うつて復活ふっかつし、新あたしいいのちをお与あたえに
なります。

この一連れんをささげて、わたしたちが主しゅとともに死しんで、そ
の復活ふっかつにもあずかることができるよう聖母せいぼの取り次とぎによつ
て願ねがいましょう。

第二の黙想 だいい もくそうイエス、天に上げられる てん あ

復活ふっかつされた主しゅイエスは、弟子たちの前まえで天てんに上あげられ、御おん父ちちの右みぎの座ざにお着つきになります。

この一連れんをささげて、わたしたちが主しゅの復活ふっかつの証人しょうにんとして生いきるこゝろができるよう聖母せいぼの取とり次つぎによつて願ねがひましよう。

第三の黙想 だいい もくそう聖霊せいれい、使徒しとたちにくだる

主しゅの約束やくそくのとおり、マリアとともに祈いのつていた使徒しとたちのうゑに聖霊せいれいがくだります。

この一連れんをささげて、わたしたちが聖霊せいれいに満みたされ、いつ

も勇氣ゆうきをもつて救すくいの福音ふくいんをのべ伝える者ものとなるよう聖母せいぼの
 取とり次つぎによつて願ねがいましょう。

第四だいの黙想もくそう マリア、天てんの栄光えいこうに上あげられる

神かみは、御子おんこの母ははマリアをからだも魂たましいも天てんの栄光えいこうに上あげられ
 ました。

この一連れんをささげて、わたしたちも天てんの国くにを求め、永遠えいえんの
 喜よろこびに入はい入はいることができるよう聖母せいぼの取とり次つぎによつて願ねがいま
 しょう。

第五の黙想 だいいもくそう

マリア、すべての人の母となる ひと はは

天の栄光 てん えいこう に上げられたマリアは、キリストの救い すく にあずかるすべての人の母 ひと はは となりました。

この一連 れん をささげて、救い すく を求めるすべての人 ひと が御子 おんこ イエスのもとに導かれ みちび るよう聖母 せいぼ の取り次ぎ と によって願 ねが いましよう。

十字架の道行じゆうじか みちゆき

はじめに

十字架じゆうじかの道行みちゆきは、イエス・キリストの受難じゆなんをしのび、黙想もくそうする信心しんじんです。各留かくりゆうにとどまり、しばらく黙想もくそうし、順次じゆんじ回まわつていきます。初めはじと終わりお、また各留かくりゆうで適当てきとうな聖歌せいを加くわえるとよいでしょう。とくに四旬節しじゆんせつちゆう中の金曜日きんようびに、教会きようかいなとで一緒いっしょに行いうようお勧めすすめします。

初めはじの祈いのり先唱かみ
神よ、わたしを力ちからづけ、一同いそ
急いそいで助たすけに來きてください。先唱えいこう
栄光ちちは父こと子せいと聖靈れいに。一同はじ
初めはじのように今いまもいつも世よ々に。アーメン。(四旬節しじゆんせつ以外いがいには「アレルヤ」を加くわえる)先唱しゆ
主イエス・キリストは神かみの国くにの福音ふくいんを告つげ、人々ひとびとの救すくいをまっとうするためじゆうじかに十字架かの道みちを歩あゆみ、復活ふっかつの栄えい光こうに入はいられました。わたしたちも主しゆの弟子でしとして今いま、十字架じゆうじかの道みちをたどり、その苦難くなんと復活ふっかつの神秘しんぴを默想もくそう

します。

一同

すべての人の救いひとすくを望まれる神のぞよ、わたしたちを導きみちび、キリストとともに歩ませてください。

第一留だいいりゆう

イエス、死刑しけいを宣告せんこくされる

先唱

主イエス・キリストしゅ、あなたは尊い十字架とうとじゆうじかと栄えある復活ふっかつによって世界せかいを救すくってくださいました。

一同

わたしたちはあなたを礼拝れいはいし、賛美さんびします。

先唱

大祭司だいさいしカイアフアの館やかたで不法ふほうな裁判さいばんをお受けになった

イエスは、ローマ総督そうとくピラトのまえ前に引ひいていかれました

一同

た。ピラトはイエスを釈放しようとしませんが、ユダヤ人は長老たちにそそのかされて、イエスを十字架につけよと叫びます。赤いマントを着せられ、いばらの冠をかぶせられたイエスは、一言も弁解なさらず、人々の憎しみの的になったまま死刑を宣告されました。主イエス・キリスト、あなたは群衆の訴えやピラトの不正な宣告を忍ばれました。今あなたはご自分の死をもつてすべての人が救いの恵みにあずかるよう、望まれました。罪と憎しみに打ち勝たれたあなたの愛の模範に従って生きることができるよう助けてください。
 (しばらく沈黙して黙想する)

先唱

主イエス・キリスト、

一同

信仰の弱いわたしたちを助けてください。勇気をもつ

てあなたの道を歩み、神と人々への愛に生きることが
できますように。アーメン。

第二留

イエス、十字架をになう

先唱

主イエス・キリスト、あなたは尊い十字架と栄えある

一同

復活によって世界を救ってくださいました。

わたしたちはあなたを礼拝し、賛美します。

先唱

死刑を宣告された人は刑場まで自分の十字架をかつ

一同

いで行いかされました。イエスは、荒々あらあらしく負おわされた十字架じゆうじかを黙だまって受うけとめ、歩あるき始はじめられます。こうして、はずかしめと処罰しよばつのしるしであった十字架じゆうじかは、救すくいと勝利しょうりをもたらすしるしとなりました。何もなに知らない群衆ぐんしゅうはただイエスをあざけるばかりです。

主しゅイエス・キリスト、あなたは仰おおせになりました。「わたしについて来きたい者は、自分じぶんを捨すて、日々ひび、自分じぶんの十字架じゆうじかを背負せおって従したがいなさい」。人類じんるいの救すくいのために十字架じゆうじかをになつて進すすまれるあなたに従したがい、わたしたちも自分じぶんの重荷おもをになつて生いき、救すくいの喜よろこびにいたることができますように。

(しばらく沈黙して黙想する)

先唱

主イエス・キリスト、

一同

信仰の弱いわたしたちを助けてください。勇気をもつてあなたの道を歩み、神と人々への愛に生きることができますように。アーメン。

第三留

イエス、初めて倒れる

先唱

主イエス・キリスト、あなたは尊い十字架と栄えある

一同

復活によって世界を救ってくださいました。わたしたちはあなたを礼拝し、賛美します。

先唱

昨夜さくやからのむごい仕打しうちちで痛めつけられたイエスに、
 今いまはもう重い十字架じゅうじかを引きずって石畳いしだたみの道みちをたどる
 力ちからは残のこっていません。足あしはよろめき、肩かたに食い込むこじゅう十
 字架じかに押しつぶされて、思わずお倒れたおになりました。
 主しゅイエス・キリスト、あなたは神かみのみ心こころに背くそむわたし
 たちの罪つみの重さおもを全身ぜんしんで感じかんじになりました。罪つみを繰
 り返かえすうちにその恐ろしさに鈍にぶくなっているわたした
 ちが、自分じぶんの罪つみの重さおもに気づき、神かみのみ前まえに身みをかか
 めてゆるしを願ねがうことができますように。

(しばらく沈黙ちんもくして黙想もくそうする)

先唱

主しゅイエス・キリスト、

一同

信仰しんこうの弱よわいわたしたちを助たすけてください。勇気ゆうきをもつてあなたみちの道あゆを歩あゆみ、神かみと人々ひとびとへの愛あいに生いきるこゝが
できますように。アーメン。

第四留だいりゅう

イエス、母マリアははに出会であう

先唱

主しゅイエス・キリスト、あなたは尊とうとい十字架じゅうじかと栄えある
復活ふっかつによつて世界せかいを救すくってくださいました。

一同

わたしたちはあなたを礼拝れいはいし、賛美さんびします。

先唱

イエスに向むけられた人々ひとびとのあざけりと憎にくしみを、マリ
アも受うけます。神かみの子この母ははが今いま、大罪人だいにんの母ははとしては

一同

ずかしめにさらされています。母^{はは}マリアはわが子^この苦^く難^{なん}を受け^うけとめ、「おことばどおり、なりますように」と神^{かみ}のみ手^てにすべてをゆだねました。

主^{しゅ}イエス・キリスト、あなたはともに苦^{くる}しみ母^{はは}マリアを見て、胸^{むね}が裂^さけるような思^{おも}いをなさいました。聖^{せい}母^ぼは御^{おん}子^この受^{じゅ}難^{なん}の神^{しん}秘^びに心^{こころ}を合^あわせて、この苦^{くる}しみを耐^たえ忍^{しの}びました。わたしたちも、悲^{かな}しみのなかでも新^{あた}し^らい恵^{めぐ}みの世^せ界^{かい}への希^き望^{ぼう}をもち続^{つづ}けることができますよ
うに。

(しばらく沈^{ちん}黙^{もく}して黙^{もく}想^{そう}する)

先^{しゅ}唱^ゆ
主^{しゅ}イエス・キリスト、

一同

信仰しんこうの弱よわいわたしたちを助たすけてください。勇気ゆうきをもつてあなたの道みちを歩あゆみ、神かみと人々ひとびとへの愛あいに生いきることできますように。アーメン。

第五留だいいりゆう

イエス、クレネのシモンたすの助たすけを受うける

先唱

主しゅイエス・キリスト、あなたは尊とうとい十字架じゆうじかと栄はえある復活ふっかつによつて世界せかいを救すくってくださいました。

一同

わたしたちはあなたを礼拝れいはいし、賛美さんびします。

先唱

イエスの力ちからはもう尽つき果はてたと見みた兵士へいしたちは、そこに居い合あわせたクレネのシモンに、イエスに代かわつて十じゆう

一同

十字架じくかをになわせました。シモンは、死刑しけいにされる囚しゅう人じんを助たすけるのは屈辱くつじよくと感じたことでしょう。心こころならずもイエスと一緒にいっしょ群衆ぐんしゅうのあざけりの的まととなったシモンは、後のちに主しゅの教会きょうかいの一員いちいんとなりました。

主しゅイエス・キリスト、あなたはわたしたちの予期よきしない出来事できごとを通して、救すくいの恵みめぐみをお与あたえになります。「わたしのくびきは負おいやすい」と言いわれたあなたのことばを信賴しんらいして、日々ひびの重荷おもにを受けとめる強い信仰つよ しんこうをお与あたえください。

(しばらく沈黙ちんもくして黙想もくそうする)

先唱

主しゅイエス・キリスト、

一同

信仰しんこうの弱よわいわたしたちを助たすけてください。勇ゆう気きをもつてあなたの道みちを歩あゆみ、神かみと人々ひとびとへの愛あいに生いきる事ができますように。アーメン。

第六留だいろりゅう

イエス、ベロニカより布ぬのを受け取とる

先唱

主しゅイエス・キリスト、あなたは尊とうとい十字架じゅうじかと栄はえある復活ふっかつによつて世界せかいを救すくってくださいました。

一同

わたしたちはあなたを礼拝らいはいし、賛美さんびします。

先唱

ののしりを浴あびせられ、血ちと汗あせにまみれたイエスの顔かおは、苦痛くつうにゆがんでいます。だれ一人ひとり同情どうじょうを寄よせよ

一同

うとしないそのとき、思いがけずベロニカという女性
 が進み出^{すす}て布^{ぬの}を渡^{わた}すと、イエスは顔^{かお}をぬぐい、お返^{かえ}し
 になりました。

主^{しゅ}イエス・キリスト、あなたは悲惨^{ひさん}な状^{じょう}況^{きやう}のなかで
 も、勇気^{ゆうき}ある行^{こう}動^{どう}のできる人^{ひと}を求^{もと}めておられます。わ
 たしたちもベロニカのように、人^{ひと}の思^{おも}わくを恐^{おそ}れず、
 苦^{くる}しみの淵^{ふち}にある人^{ひと}に同^{どう}情^{じやう}と救^{すく}いの手^てを差^さし出^だす勇^{ゆう}
 気^きをもつことができるよう、力^{ちから}づけてください。

(しばらく沈黙^{ちんもく}して黙想^{もくそう}する)

先唱

主^{しゅ}イエス・キリスト、

一 同
 信^{しん}仰^{こう}の弱^{よわ}いわたしたちを助^{たす}けてください。
 勇^{ゆう}気^きをもつ

てあなたの道を歩み、神と人々への愛に生きることが
できますように。アーメン。

第七留 イエス、再び倒れる

先唱 主イエス・キリスト、あなたは尊い十字架と栄えある

復活によって世界を救ってくださいました。

一同 わたしたちはあなたを礼拝し、賛美します。

先唱 イエスを追い立てる群衆の興奮はますます高まり、

イエスを激しくののしります。人はどうしてこんなに
も残酷になれるのでしょうか。むちを振りかざす兵士

一同

たちの暴力に耐えられず、イエスは力つきてお倒れになります。

主イエス・キリスト、あなたは絶え間なく続く苦痛のさなかで、もう肉体の限界にきたとお感じになったのでしょうか。弟子たちに「心は燃えても、肉体は弱い」と仰せになったあなたは、もう一度力をふりしぼって歩き続けられました。わたしたちも最後まであなたの跡をたどることができますように。

(しばらく沈黙して黙想する)

先唱

主イエス・キリスト、

一同 信仰の弱いわたしたちを助けてください。勇気をもつ

てあなたの道を歩み、神と人々への愛に生きることが
できますように。アーメン。

第八留 イエス、エルサレムの婦人を慰める

先唱 主イエス・キリスト、あなたは尊い十字架と栄えある

復活によつて世界を救つてくださいました。

一同 わたしたちはあなたを礼拝し、賛美します。

先唱 ののしり続ける群衆のなかにも、嘆き悲しみながら
イエスについていく婦人たちがいました。イエスは婦
人たちに向かい、「わたしのために泣くな。むしろ、

一同

自分じぶんと自分じぶんの子こどもたちのために泣なけ」と仰おおせになり、
 罪つみ深い自分じぶん自身じしんに涙なみだするよう諭さとされました。

主しゅイエス・キリスト、あなたは罪つみを知らしない方かたであり
 ながら、罪つみびとのように刑罰けいばつをお受うけになりました。
 わたしたちこそ罰ばつを受け、生涯しょうがいをかけて罪つみを償つぐなうは
 ずの者ものです。自分じぶんを弁解べんかいしがちなわたしたちが、素直すなお
 に自分じぶんの姿すがたを見みつめ、御父おんちちのもとに立たち返かえることがで
 きますように。

(しばらく沈黙ちんもくして黙想もくそうする)

先唱

一同

主しゅイエス・キリスト、
 信仰しんこうの弱よわいわたしたちを助たすけてください。勇気ゆうきをもつ

てあなたの道を歩み、神と人々への愛に生きることが
できますように。アーメン。

第九留 イエス、三度倒れる

先唱 主イエス・キリスト、あなたは尊い十字架と栄えある

復活によって世界を救ってくださいました。

一同 わたしたちはあなたを礼拝し、賛美します。

先唱 ゴルゴタの丘はもう目の前ですが、イエスの体には最

後の一歩を上り切る力もなく、お倒れになります。し
かし、イエスは今一度立ち上がり、人々の救いを望ま

一同

れる御父おんちちの計画けいかくが実現じつげんするよう、最後さいごの歩みあゆをお続けつづになります。

主しゅイエス・キリスト、あなたはどこまでも救すくい主ぬしの使し命めいを貫つらぬかれます。三度みたたび倒たおれても立たち上あがり、救すくいのわざをまっとうされたあなたの愛あいの尊とうとさをわたしたちに悟さとらせてください。十字架じゆうじかを避さけようとする心こころをわたしたちから取とり除のぞき、最後さいごまであなたの道みちを歩あゆませてください。

(しばらく沈黙ちんもくして黙想もくそうする)

先唱

一同

主しゅイエス・キリスト、信仰しんこうの弱よわいわたしたちを助たすけてください。勇気ゆうきをもつ

てあなたの道を歩み、神と人々への愛に生きることが
できますように。アーメン。

第十留 だいりゅう

イエス、衣をはがされる ころも

先唱

主イエス・キリスト、あなたは尊い十字架と栄えある
復活によって世界を救ってくださいました。

一同

わたしたちはあなたを礼拝し、賛美します。

先唱

刑場に着くと、兵士たちは、血に染まったイエスの

衣を乱暴にはぎ取りました。上着は四つに分けて、一

つずつ取り、下着は一枚織りで縫い目がなかったので、

一同

裂かずに、だれのものになるか、くじで決めました。

主イエス・キリスト、あなたは死の間際に、すべてを

奪われ、人間らしい扱いも受けず、「屠り場に引かれ

る小羊のように、毛を切る者の前に物を言わない羊の

ように、口を開かず、ただじっと耐え忍ばれました。

主よ、あなたの受けた傷によってわたしたちをいやし

てください。

(しばらく沈黙して黙想する)

先唱

主イエス・キリスト、

一同

信仰の弱いわたしたちを助けてください。勇気をもつ

てあなたの道を歩み、神と人々への愛に生きることが

できますように。アーメン。

第十一留 だいいちりゅう イエス、十字架につけられる じゅうじか

先唱 しゅ 主イエス・キリスト、あなたは尊い十字架と栄えある とうとじゅうじか

復活 ふっかつ によつて世界を救つてくださいました。 せかいすく

一同 わたしたちはあなたを礼拝し、賛美します。 れいはいさんび

先唱 へいし 兵士たちはイエスを十字架に釘づけにし、また二人の じゅうじか

犯罪人 はんざいにん もイエスの右と左に十字架につけました。その みぎひだりじゅうじか

ときイエスは、「父よ、彼らをおゆるしください。自 ちちかれ

分 ぶん が何 なに をしているのか知らないのです」と祈られまし いの

一同

た。犯罪人はんざいにんの一人ひとりが、「イエスよ、あなたのみ国くににおいてになるときには、わたしを思い出おもしてください」と願ねがうと、イエスは「あなたは今日きょうわたしと一緒にいっしょに樂園えんにいる」と仰おおせになりました。

主しゅイエス・キリスト、旧約きゅうやくの預言者よげんしゃイザヤはすでになたについてこう預言よげんしました。「彼は自らかれ みずかをなげうち、死しんで、罪つみびとの一人ひとりに数えられた。多くおほの人の過あやまちをにない、背そむいた者もののために執とり成なした」。まさにあなたは、「正しい人ただ ひとを招まねくためではなく、罪つみびとを招まねいて悔くい改あらためさせるため」においてになったのです。主しゅよ、あなたのあわれみのまなざしをわたしたち

に^{そそ}注ぎ、回^{かいしん}心に導^{みちび}いてください。

(しばらく沈^{ちんもく}黙して黙^{もくそ}想する)

先唱

主^{しゅ}イエス・キリスト、

一同

信^{しんこう}仰の弱^{よわ}いわたしたちを助^{たす}けてください。勇^{ゆうき}氣をもつてあなたの道^{みち}を歩^{あゆ}み、神^{かみ}と人々^{ひとびと}への愛^{あい}に生^いきるこゝができますように。アーメン。

先唱

第^{だい}十二^{じふに}留^{りゆう}

イエス、十^{じゅうじ}字^{かじ}架^{よう}上^いで息^{いき}をひきとる

主^{しゅ}イエス・キリスト、あなたは尊^{とうと}い十^{じゅうじ}字^か架^はと栄^はえある復^{ふっかつ}活^{くわく}によつて世^せ界^{かい}を救^{すく}つてくださいました。

一同

わたしたちはあなたを礼拝し、賛美します。

先唱

昼の十二時から暗やみが全地を覆い、三時ごろにイエ

スは大声で、「わが神、わが神、なぜわたしをお見捨

てになったのですか」と叫ばれました。また、かたわ

らに母マリアと愛する弟子が立っているのを見て、

「婦人よ、ご覧なさい。あなたの子です」「見なさい。

あなたの母です」と仰せになり、最後に、「成し遂げ

られた」と言つて頭を垂れ、息をひきとられました。

一同

主イエス・キリスト、あなたは十字架上で御父の望み

をまっとうされました。み心を行うことは、この世に

お生まれになったときからのあなたのただ一つの願い

先唱

一同

でした。あなたの死は御父への愛と従順、そしてわたしたちに永遠のいのちを与えるための死でした。主よ、あなたの奉献に合わせてわたしたちも全生涯をささげます。

(しばらく沈黙して黙想する)

主イエス・キリスト、

信仰の弱いわたしたちを助けてください。勇気をもつてあなたの道を歩み、神と人々への愛に生きることができますように。アーメン。

第十三留 だいりゅうイエス、十字架から降ろされる じゅうじか

先唱

主イエス・キリスト、あなたは尊い十字架と栄えある しゅ復活によつて世界を救つてくださいました。 ふっかつ

一同

わたしたちはあなたを礼拝し、賛美します。 わたくしたちはあなただけをらいはいさんび

先唱

大きな出来事の後、あたりは静けさに包まれています。 おおできごと三人の脚を折るために兵士が来ます。イエスはすでに さんにんあし死んでおられたので脚を折らず、槍でイエスの脇腹を し突き刺すと、すぐに血と水が流れ出しました。安息日の つ準備のときが近づいていたので、アリマタヤのヨセ じゅんびフが急いでイエスの遺体を降ろしました。 いそ

一同

主イエス・キリスト、あなたはかつて、ナインの若者

やラザロを生き返らせ、預言者とたたえられました。

しかし今あなたはご自身のために何もなさいません。

いのちの与え主であるあなたはいのちを奪われ、中風

の人を立ち上がらせたあなたは地に伏したままです。

「死に至るまで、しかも十字架の死に至るまで従う者

となり、自分をむなしくされた」のです。

（しばらく沈黙して黙想する）

先唱

主イエス・キリスト、

一同

信仰の弱いわたしたちを助けてください。勇気をもつ

てあなたの道を歩み、神と人々への愛に生きることが

できますように。アーメン。

第十四留 だいしゅうりゅう イエス、墓に葬られる はかほうむ

先唱 しゅ 主イエス・キリスト、あなたは尊い十字架と栄えある とうとじゅうじか

ふっかつ 復活によつて世界を救つてくださいました。

一同 わたしたちはあなたを礼拝し、賛美します。 れいはいさんび

先唱 イエスの体は亜麻布に包まれ、近くにあつた新しい墓 からだあまぬのつつちかあたらしはか

ほうむ に葬られました。数人の婦人たちが埋葬に立ち会い、 すうにんふじんまいそうたちあ

はか 墓の入り口には大きな石を転がし、後 いぐちおおいしころあと に心を残して去 のこさ

つていきました。

一同

主イエス・キリスト、あなたは園の新しい墓に横たわり、死の眠りについておられます。神が世界をつくられたときも、すべてを成し遂げて七日目にお休みになりました。今、天地は過ぎ去ったようにみえますが、新しい週の第一日が始まろうとしています。あなたは死に打ち勝って復活し、世界の隅々まで神の栄光が輝きわたります。主よ、永遠に朽ちることのないのちをわたしたちに与え、いつまでもあなたのうちにとどまらせてください。

（しばらく沈黙して黙想する）

先唱

主イエス・キリスト、

一同

信仰しんこうの弱よわいわたしたちを助たすけてください。勇ゆう氣きをもつてあなたの道みちを歩あゆみ、神かみと人々ひとびとへの愛あいに生いきる事ができますように。アーメン。

十字架じゆうじ賛歌さんか（聖金曜日せいきんようびの典てん礼れいより）

主しゅの十字架じゆうじをあがめ、尊とうとみ、その復ふ活かつをたたえよう。
見みよ、この木きによつて、あまねく世界せかいに喜よろこびがきた。
神かみよ、あわれみと祝しゆく福ふくをわたしたちに、
その光ひかりを輝かがやかせ、わたしたちにあわれみを。
主しゅの十字架じゆうじをあがめ、尊とうとみ、その復ふ活かつをたたえよう。

見よ、この木によつて、あまねく世界に喜びがきた。

主の祈り

先唱 主が教えてくださった祈りを唱えましょう。

一同 天におられるわたしたちの父よ、み名が聖とされます

ように。み国が来ますように。みところが天に行われ

るとおり地にも行われますように。わたしたちの日ご

との糧を今日もお与えください。わたしたちの罪をお

ゆるしてください。わたしたちも人をゆるします。わた

したちを誘惑におちいらせず、悪からお救いください。

結びの祈り

先唱

いつくしみ深い父よ、今、十字架の道をたどったわた
 したちは、あなたの愛の大きさを知ることができまし
 た。わたしたちが日々の生活のなかで、主キリストの
 生涯にならい、あなたと人々への愛をあかしして、
 永遠の復活の喜びにいたることができますように。
 わたしたちの主イエス・キリストによつて。

一同

アーメン。

先唱

全能の神、父と子と聖霊がわたしたちを祝福し、す

べての悪^{あく}から守^{まも}り、永遠^{えいえん}のいのちに導^{みちび}いてくださいま

すように。

一同 アーメン。

先唱 賛美^{さんび}と感謝^{かんしゃ}のうちに。

一同 アーメン。

(司祭^{しさい}または助祭^{じよさい}が司式^{ししき}する場合^{ばあい})

司祭 主^{しゅ}は皆^{みな}さんとともに。

一同 また司祭^{しさい}とともに。

司祭 全能^{ぜんのう}の神^{かみ}、父^{ちち}と子^こと聖霊^{せいれい}の祝福^{しゅくふく}が皆^{みな}さんの上^{うへ}にあり
ますように。

一同 アーメン。

司祭

十字架の道行を終わります。

行きましょう、主の平和

のうちに。

一同

神に感謝。

連れん願がん

連願れんがんは、一人ひとりが先唱せんしょうし、会衆かいしゅうが短い繰り返しくかえの言葉ことばでこたえていく形式けいしきの祈りいのです。今いまも洗礼式せんれいしきなどで用いられている諸聖人しよせいじんの連願れんがんがもとも古ふるく、代表的だいひょうてきなものです。中ちゆう世以降せいいこう、聖マリアせいまりあの連願れんがん、イエスのみ名なの連願れんがん、イエスのみ心こころの連願れんがん、聖ヨセフせいよせふの連願れんがんがつくられました。新あたしい聖マリせいまりアの連願れんがんには、一九八九ねん年の一般公募いっぱんこうぼの際さいに全国ぜんこくの信者しんじやの皆みなさんから寄せられたものも含まれています。

イエズスの聖名の連願（文語）

主しゆあわれみ給え。たま

主しゆあわれみ給え。たま

イエズスわれらの祈いのりを聴きき給え。たま

▲ イエズスわれらの祈いのりを聴きき容いれ給え。たま

▲ われらをあわれみ給え。たま

天主てんしゆなる御父おんちち

天主てんしゆにして世よのあがない主ぬしなる御子おんこ

天主てんしゆなる聖靈せいれい

唯一ゆいいつの天主てんしゆなる聖三位せいさんい

生いける天主てんしゆの御子おんこなるイエズス

▲ キリストあわれみ給え。たま

同 同 同 同

御父おんちちの輝かがやきなるイエズス

永遠えいえんの光明こうみょうなるイエズス

栄えさかの王おうなるイエズス

正義せいぎの太陽たいようなるイエズス

童貞どうていマリアの御子おんこなるイエズス

愛あいすべきイエズス

感かんずべきイエズス

大能たいのうの天主てんしゅなるイエズス

来世らいせの父ちちなるイエズス

御計画ごけいかくの使者ししやなるイエズス

いとも力ちからあるイエズス

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

いとも堅忍けんじんなるイエズス

いとも従順じゆうじゆんなるイエズス

心の柔和こころにゆうわけんそんなるイエズス

操みさおをよみするイエズス

われらを愛あいするイエズス

平和へいわの天主てんしゆなるイエズス

命いのちの源みなもとなるイエズス

善徳ぜんとくの鑑かがみなるイエズス

靈魂れいこんを深く愛あいし給たまうイエズス

われらの天主てんしゆなるイエズス

われらの依より頼たのみ奉たてまつるイエズス

▲
われらをあわれみ給たまえ。

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

貧^{まづ}しき者^{もの}の父^{ちち}なるイエズス

信^{しん}者^{じゃ}の宝^{たから}なるイエズス

善^よき牧^{ぼく}者^{しゃ}なるイエズス

まことの光^{ひかり}なるイエズス

永^{えい}遠^{えん}の知^ちなるイエズス

限^{かぎ}りなく仁^{じん}慈^じなるイエズス

われらの道^{みち}と命^{いのち}なるイエズス

天^{てん}使^しの喜^{よろこ}びなるイエズス

太^{たい}祖^その王^{おう}なるイエズス

使^し徒^との師^しなるイエズス

福^{ふく}音^{いん}史^し家^かの師^しなるイエズス

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

殉じゆんき教者の力ちからなるイエズス

▲ われらをあわれみ給たまえ。

証しやうせい聖者の光明こうみなるイエズス

同

童貞者の清浄しやうじやうの源みなもとなるイエズス

同

諸聖人の冠かんむりなるイエズス

同

御おんあわれみを垂たれて

▲ イエズスわれらを赦ゆるし給たまえ。

御おんあわれみを垂たれて

▲ イエズスわれらの祈いのりを聴きき容いれ給たまえ。

すべての悪あくより

▲ イエズスわれらを救すくい給たまえ。

すべての罪つみより

同

御怒おんいかりより

同

悪魔あくまのわなより

同

じゃいんの心こころより

終りなき死しより

おわ

御勧めをないがしろにする心こころより

聖せいなる御託身ごたくしんの玄義げんぎによりて

御誕生ごたんじようによりて

御幼年ごようねんによりて

いとも神聖しんせいなる御生活ごせいかつによりて

御労働ごろうどうによりて

御苦しみと御受難ごじゆなんによりて

主しゆの十字架じゆうじかと遺棄いきによりて

御死ごし苦くによりて

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

御死去ごしきよと御葬おんほうむりによりて

▲ イエズスわれらを救すくい給たまえ。

御復活ごふっかつによりて

同

御昇天ごしょうてんによりて

同

聖体せいだいの御制定ごせいいていによりて

同

御喜びおんよろこによりて

同

御栄えおんさかによりて

同

世よの罪つみを除き給たまう天主てんしゅの小羊こひつじ

▲ イエズスわれらを赦ゆるし給たまえ。

世よの罪つみを除き給たまう天主てんしゅの小羊こひつじ

▲ イエズスわれらの祈いのりを聴きき容いれ給たまえ。

世よの罪つみを除き給たまう天主てんしゅの小羊こひつじ

▲ イエズスわれらをあわれみ給え。^{たま}

イエズスわれらの祈り^{いの}を聴き^き給え。^{たま}

▲ イエズスわれらの祈り^{いの}を聴き^き容れ^い給え。^{たま}

祈願^{きがん} 主イエズス・キリスト、主は^{しゅ}『なんじら求めよ、さ

らば与えられん。尋ねよ、さらば見出^{みいだ}さん。たたけよ、さら

ば開かれん』と宣^{のたま}えり。こいねがわくは、われらをして主の^{しゅ}

いと神聖なる愛に感ぜしめ、専ら心と言葉と行いとをもつて^{もつば こころ ことば おこな}

主を愛し、絶えず讚美するを得しめ給え。^え

主よ、御身は御慈愛によりて造り給いしわれらを司り給え^{つかさど}

ば、願わくはわれらをして、常に聖名を敬い愛せしめ給え。^{たま}と

こしえに活きかつしめし給う主に願ひ奉る。アーメン。

イエズスの聖心の連願（文語）

主しゅあわれみ給え。たま

主しゅあわれみ給え。たま

キリストわれらの祈いのりを聴きき給え。たま

▲キリストわれらの祈いのりを聴きき容いれ給え。たま

天主てんしゅなる御父おんちち

天主てんしゅにして世よのあがない主ぬしなる御子おんこ

▲われらをあわれみ給え。たま

天主てんしゅなる聖霊せいれい

唯一ゆいいつの天主てんしゅなる聖三位せいさんい

永遠えいえんの聖父ちちの御子おんこなるイエズスの聖心みこころ

▲キリストあわれみ給え。たま

同 同 同 同

聖靈せいれいによりて童貞母どうていぼの御胎内ごたいないに造つくられたる

イエズスの聖心みこころ

天主てんしゅの御言葉おんことばと合体がったいせるイエズスの聖心みこころ

限りなき威光いこうあるイエズスの聖心みこころ

天主てんしゅの聖堂せいどうなるイエズスの聖心みこころ

いと高き御者おんものの住居すまいなるイエズスの聖心みこころ

天主てんしゅの家いえ、天てんの門もんなるイエズスの聖心みこころ

愛熱あいねつの燃ゆるかまどなるイエズスの聖心みこころ

義ぎと愛あいとの宝蔵ほうざうなるイエズスの聖心みこころ

慈いつくしみと愛あいとに充みち満みてるイエズスの聖心みこころ

よろずの徳とくのふちなるイエズスの聖心みこころ

同 同 同 同 同 同 同 同

いとも賞めたたうべきイエズスの聖心ほ みこころ

▲ われらをあわれみ給え。たま

すべての心の王にしてかつ中心なるこころ おう ちゆうしん

イエズスの聖心みこころ

同

えいちと知識とのすべての宝を含めるちしき たから ふく

イエズスの聖心みこころ

同

神性の充ち満てるイエズスの聖心しんせい み みたる みこころ

同

御父の御旨に適い給うイエズスの聖心おんちち みむね かな たも 給う みこころ

同

われらに聖寵のあふれをこうむらせ給うせいちょう とも

イエズスの聖心みこころ

同

永遠の丘の希望なるイエズスの聖心えいえん おか きぼう みたる

同

忍耐にんたいと慈悲じひとに富めるイエズスの聖心みこころ

すべて依り頼よたのむ者ものに對して恵めぐみゆたかなる

イエズスの聖心みこころ

命いのちと聖徳せいとくとの泉いずみなるイエズスの聖心みこころ

われらの罪つみのあがないなるイエズスの聖心みこころ

辱はずかしめに飽あかされたるイエズスの聖心みこころ

われらの罪つみのために碎くだかれたるイエズスの聖心みこころ

死しにいたるまで従順じゆうじゆんなりしイエズスの聖心みこころ

やりにて貫つらぬかれたるイエズスの聖心みこころ

すべての慰なぐさめの泉いずみなるイエズスの聖心みこころ

われらの命いのちと復活ふっかつなるイエズスの聖心みこころ

同 同 同 同 同 同 同 同 同

われらの平安とわぼくなるイエズスの聖心 へいあん みこころ

▲ われらをあわれみ給え。 たま

つみびと 罪人のいけにえなるイエズスの聖心 みこころ

同

おんみ 御身に希望し奉る者の救いなるイエズスの聖心 きぼう たてまつ もの すく みこころ

同

おんみ 御身によりて死する者の希望なるイエズスの聖心 し もの きぼう みこころ

同

しよせいじん 諸聖人の楽しみなるイエズスの聖心 たの みこころ

同

よ つみ 世の罪を除き給う天主の小羊 のぞ たも てんしゅ こひつじ

▲ しゅ 主われらを赦し給え。 ゆる たま

よ つみ 世の罪を除き給う天主の小羊 のぞ たも てんしゅ こひつじ

▲ しゅ

主われらの祈りを聴き容れ給え。 いの き いの たま

よ つみ 世の罪を除き給う天主の小羊 のぞ たも てんしゅ こひつじ

▲ われらをあわれみ給え。 たま

よ つみ 世の罪を除き給う天主の小羊 のぞ たも てんしゅ こひつじ

こころにゆうわ 心の柔和けんそんなるイエズス

▲ われらの心こころを聖心みこころにあやからしめ給え。たま

祈願きがん 全能永遠ぜんのうえいえんにまします天主てんしゅ、いと慈しいつくみ給う御子おんこの聖み

心こころをみそなわし、罪人つみびとのために主しゅの献ささげ給う讚美さんびと償つぐないとを

顧み給いて、これになだめられ、御おんあわれみを求め奉る者もと たてまつ ものに

赦ゆるしを賜たまわらんことを。聖靈せいれいと共ともにとこしえに生いきかつしろ

しめし給う天主てんしゅなる御子おんこイエズス・キリストの聖名みなによりて

願ねがい奉る。たてまつ ▲ アーメン。

聖^{せい}マリアの連願^{れんがん}

(先唱者)

主^{しゅ}よ、あわれんでください。
キリスト、あわれんでください。

(会衆)

主^{しゅ}よ、あわれんでください。
キリスト、

主^{しゅ}よ、あわれんでください。
神^{かみ}の母^{はは}聖^{せい}マリア

あわれんでください。
主^{しゅ}よ、あわれんでください。
わたしたちのために

救^{すく}い主^{ぬし}の母^{はは}聖^{せい}マリア

祈^{いの}ってください。

無^む原^{げん}罪^{ざい}の聖^{せい}マリア

〃

〃

世よの救すくいの協き力よう者り聖しやマリア

天てんの栄光えいこうに上あげられた聖せいマリア

恵めぐみあふれる聖せいマリア

人類じんるいの母は聖はせいマリア

教きよう会かいの母は聖はせいマリア

使徒しとたちの母は聖はせいマリア

殉教じゆんき者の母は聖はせいマリア

諸聖しよせい人の母は聖はせいマリア

宣教せんき者の母は聖はせいマリア

平和へいわの守護しゆご者しや聖せいマリア

尊とういロザリオの聖せいマリア

〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃

キリシタン発見の聖マリア

わたしたちのために

祈いのってください。

尊敬そんけいすべきおとめ

忠実ちゅうじつなおとめ

柔和にゅうわ、謙遜けんそんなおとめ

幼子おさなごをいつくしむおとめ

明けの明星あ みようじよう

喜びよろこの泉いずみ

純潔じゅんけつのかがみ

仕える者つか ものの模範もはん

家庭生活かていせいかつの喜びよろこ

〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃

召命しょうめいの保護者ほごしや

キリスト信者しんじやの助けたす

悩みなや苦しむ者くるの慰めなぐさ

病人びやうにんの希望きぼう

やみの中なかの道みちしるべ

罪つみびとのよりどころ

弱よわく貧まずしい者ものの友とも

心こころの支えささ

臨終りんじゆうの時ときともにいてくださるかた

世よの罪つみを除のぞかれる神かみの小羊こひつじ

わたしたちを

〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃

ゆるしてください。

世よの罪つみを除のぞかれる神かみの小羊こひつじ

わたしたちの祈いのりを

聞きき入いれてください。

世よの罪つみを除のぞかれる神かみの小羊こひつじ

わたしたちを

あわれんでください。

いふつくしかみ深い神かみよ、わたしたちにいつも信しん仰こうに生いきる力ちから
 をお与あたえください。聖母せいぼマリアの取とり次つぎによつて、今いまの悲かな
 しみから解かい放ほうされ、永えい遠えんの喜よろこびを味あじわうことができますよう
 に。

わたしたちの主しゅイエス・キリストによつて。アーメン。

聖ヨゼフの連願 (文語)

主あわれみ給え。

▲ キリストあわれみ給え。

主あわれみ給え。

キリストわれらの祈りを聴き給え。

▲ キリストわれらの祈りを聴き容れ給え。

天主なる御父

▲ われらをあわれみ給え。

天主にして世のあがない主なる御子

同

天主なる聖霊

同

唯一の天主なる聖三位

同

聖マリア

▲ われらのために祈り給え。

聖せいヨゼフ

ダヴィドのほまれたか誉すえ高き末

太たい祖そのこうみよう光明

天てん主しゅのせい聖母ぼのじようはい淨配

童どう貞ていマリアのみさおただ操正ししきしゅごしや守護者

天てん主しゅのおんこ御子よのよういくしや養育者

キリストのちゆういふか注意深きほごしや保護者

聖せい家族かぞくのおさ長

いとせいぎ正義なるヨゼフ

いとていけつ貞潔なるヨゼフ

いとけんめい賢明なるヨゼフ

われらのために祈いのり給たまえ。

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

いと勇氣あるヨゼフ ゆうき

いと従順なるヨゼフ じゆうじゆん

いと信実なるヨゼフ しんじつ

忍耐の鑑 にんたい かがみ

清貧の愛好者 せいひん あいこうしゃ

職人の模範 しよくにん もはん

家庭生活の誉 かていせいかつ ほまれ

童貞の守護者 どうてい しゆごしや

家庭の柱石 かてい ちゆうせき

不幸なる者の慰め ふこう もの なぐさ

病める者の希望 やもの きぼう

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

死に臨める者の擁護者

▲ われらのために祈り給え。

悪魔の恐れ

同

聖なる公会の保護者

同

世の罪を除き給う天主の小羊

▲ 主われらを赦し給え。

世の罪を除き給う天主の小羊

▲ しゆ 主われらの祈りを聴き容れ給え。

世の罪を除き給う天主の小羊

▲ われらをあわれみ給え。

天主かれを立てておのが一家の長と定め、

▲ そのすべての持ち物を宰らしめ給えり。

祈願 絶妙なる御摂理により聖ヨゼフを至聖なる御母の

浄配として選り給いたる天主、こいねがわくは地上におい

てかれを保護者ほごしやと尊敬そんけいし奉るたてまつわれらをして、かれを天上てんにおける代禱者だいたうしやとしていただくにふさわしき者ものたらしめ給え。たまとこしえに活いきかつしろしめし給う主しゆに願ねがい奉る。たてまつ ▲アーメン。

諸聖人しよせいじんの連願れんがん

主しゆよあわれみ給え。たま

キリストあわれみ給え。たま

主しゆよあわれみ給え。たま

神かみの母聖ははせいマリヤ

聖せいミカエル

▲主しゆよあわれみ給え。たま

▲キリストあわれみ給え。たま

▲主しゆよあわれみ給え。たま

▲われらのために祈いのり給え。たま

同

聖なる神の使い

洗礼者聖ヨハネ

聖ヨセフ

聖ペトロとパウロ

聖アンデレ

聖ヨハネ

マグダラの聖マリア

聖ステファノ

聖イグナチオ

聖ラウレンチオ

聖ペルペトウアとフェリチタス

▲
われらのために祈り給え。

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

聖^{せい}アグネス

聖^{せい}グレゴリオ

聖^{せい}アウグスチノ

聖^{せい}アタナシオ

聖^{せい}バジリオ

聖^{せい}マルチノ

聖^{せい}ベネディクト

聖^{せい}フランシスコとドミニコ

聖^{せい}フランシスコ・ザビエル

聖^{せい}ヨハネ・ビアンネ

シエナの聖^{せい}カタリナ

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

アビラの聖せいテレジア

聖せいなる日本にほんの殉教者じゆんきやうしや

神かみのすべてせいじんの聖人せいじんと聖女せいじよ

いつくしみ深くふか

すべての悪あくより

すべての罪つみより

永久えいきゆうの死しより

主しゆの受肉じゆにくによりて

主しゆの死しと復活ふっかつによりて

聖霊せいれいの注そそぎによりて

願ねがわくはわれら罪人つみびとなれば

▲
われらのために祈いのり給たまえ。

同

同

▲
主しゆよわれらを救すくい給たまえ。

同

同

同

同

同

同

▲
主しゆわれらの祈いのりを聞きき給たまえ。

(復活徹夜祭・洗礼式に)

願ねがわくはこの選えらばれた者ものに洗せん礼れいによりて新あらたないのちを

与あたえ給たまわんことを

▲主しゅわれらの祈いのりを聞きき給たまえ。

(叙階式に)

願ねがわくは主しゅの聖せいなる教きよう会かいを治おさめ保たもち給たまわんことを

▲主しゅわれらの祈いのりを聞きき給たまえ。

願ねがわくは教きよう皇こうと教きよう会かいの教きよう役えき者しやを聖せいなる結むすびのううちに保たもち給たま

わんことを

同

願ねがわくはすべての民たみに平へい和わとまことの一致いっちを保たもち給たまわんこと

を

同

願ねがわくはわれらを聖せいなる奉ほう仕しのためつよに強たもめ保たもち給たまわんことを

▲しゆ
主われらの祈りを聞き給え。

願わくはこの選ばれし者を祝福し給わんことを 同

願わくはこの選ばれし者を祝福し聖化し給わんことを

同

願わくはこの選ばれし者を祝福し聖化し聖別し給わんこと

を

同

(奉獻式・誓願式に)

願わくは教皇と全世界の司教をキリストの花嫁なる教会に

ふさわしく仕える者となし給わんことを

▲しゆ
主われらの祈りを聞き給え。

願わくは神の国のため生涯をささげ貞潔を守る修道者の熱

心しんを保たもち強つよめ給たまわんことを

同

願ねがわくは福音ふくいん的勸告てきかんこくに従したがいともに修道生活しゅうどうせいに励はげむ共き同体どうたいを

増ふやし力ちからづけ給たまわんことを

同

願ねがわくはきよう神かみにささげらるる者ものの家族かぞくの上うへに神かみの豊ゆたかな

る祝福しゆくふくと恵めぐみのあらんことを

同

願ねがわくは生涯しょうがいを神かみと人ひととに仕つかえんために奉獻ほうけんせんとする者もの

を祝福しゆくふくし聖化せいし聖別せいべつし給たまわんことを

同

生いける神かみの子イエズス

▲主しゅわれらの祈いのりを聞きき給たまえ。

キリストわれらの祈いのりを聞きき給たまえ。

▲キリストわれらの祈いのりを聞きき給たまえ。

キリストわれらの祈いのりを聞きき入いれ給たまえ。

▲
キ
リ
ス
ト
わ
れ
ら
の
祈^{いの}
り
を
聞^き
き
入^い
れ
給^{たま}
え。

てんれいれきねんちゅういのり
典礼暦年中の祈（文語）

たいこうせついのり
待降節の祈

▲ 天よ、露を滴らせ、雲よ、義人を降らせよ。

地よ、開きて救世主を出せよ。（イザヤ45・8）

わが天主、わが救世主なるイエズス・キリスト。われらは

この待降節中、けいけんの念もて、旧約の太祖、預言者、

および義人らが、主の御恵み豊かなる御来臨を祈り求めし、

その熱望を思いめぐらし奉る。

▲ しゅ

主は限りなき御あわれみと愛とをもつて、太祖に与え給い

おんやくそく

はた たま

し御約束を果し給えり。すなわち永遠の知なる主は天降りて、

かんぜん

み おし

ひかり

せいしん

くら

て

その完全なる御教えの光をもつてわれらの精神の暗きを照ら

つみ

と

あくま ちから

てん

おん

し、罪のきずなを解き、悪魔の力をくじき、われらと天の御

ちち

あいだ

へいあん

たま

されば

てん

ち

父との間に、平安とわぼくをもたらし給えり。されば天と地

こえ

しゅ

ひと

たま

すく

み

とは声をあわせて、主が人となりておこない給いし救いの御

わざ

たてまつ

業をたたえ奉る。

しゅ

主イエズスよ、われらは太祖、預言者たちと共に、御身が

おんやくそく

よ

すく

ぬし

みち

しんり

せいめい

御約束のキリスト、世の救い主にして、道、真理、生命にて

ましますことを堅く信じ奉る。

かた

しん

たてまつ

願わくはわれらを恵みて、熱心なる祈りの精神と深き痛悔

▲ ねが

めぐ

ねっしん

いの

せいしん

ふか

つうかい

の心とを与え、主の御降誕を迎えまつるにふさわしき準備を
 なさしめ給え。

主イエズスよ、今こそ主は御みずからわれらに來り、靈的
 に生まれ給いて、その聖なる御託身の御恵みをわれらに与え
 給わんとす。そはわれらが主の如く天主の子として、天主と
 人との前に知恵と聖寵のいやまさんがためなり。

さればわれらは聖なる慎みをもつて、すべて世間の樂しみを
 打ち棄て、心を淨めて、主の御ためにふさわしき住家を備
 え奉らん。

救霊のあけぼのなる聖マリア、イエズス・キリストの先驅
 者なる聖ヨハネ、主の御來臨を祝い奉るにふさわしき準備を

なし得る御恵みを、われらのために祈り求め給え。そは主が
 この世を裁かんとて再び来り給う時、恐るることなく主を迎

え奉らんがためなり。アーメン。

主よ、御身に向いてわが魂を挙げ奉れり。

わが天主よ、われ御身に依り頼めり。われ永遠に恥じるこ

となからん。

祈願 全能の天主、願わくは主の御独り子をふさわしく迎

え奉らんがために、われらに熱心なる祈りの精神と痛悔の念

とを与え給え。われら救い主の御来臨によりて潔められたる

心をもつて主に仕え、御心に従いてこの世を送らんことを、

われらの主キリストによりて切に願ひ奉る。アーメン。

幼きイエズスを訪い奉る祈

天主にまします幼きイエズス、わが創造主、わが救世主、
 われ今御前に出でて恭しく主を拝し奉る。▲
 いとうるわしく、いと愛すべき幼きイエズスよ、主の御降誕に当り、天の御父
 は喜びて主を見まもり給い、天使らは主を讃美し、御母聖マ
 リア、御養父聖ヨゼフは羊飼いらとともに主に礼拝したり。
 われは罪人なれば主の御前に出ずるに足らざれども、願わく
 は世に降り給える主を、あふるるばかりの喜びと感謝とをも
 って拝み奉ることをわれにも許し給え。

聖にして恵みゆたかなる幼きイエズス、我は貧しくして何

物をも持たざれども、わが心を主に献げ奉る。▲願わくはこ
 れを潔めて主の御住居となし給え。また主は世を救わんため
 に来り給いたれば、すべて主を知らざる人々をあわれみ、真
 理の光のうちにかれらを導き給え。かくて人々みな主を知り、
 主を愛し、主と共に平和のうちに生くるにいたらんことを、
 聖母マリア、聖ヨゼフ、ならびに諸天使、諸聖人の御取次に
 よりて願ひ奉る。アーメン。

新年の祈

ああ天主、われ、年の始めに当りて、過ぎし一年の間に受

け奉りたるあまたの御恵みを謝し、また、この新しき年のた
 めに主の御祝福を願ひ奉る。願わくは御旨の天に行わるる
 如く地にも行われんことを。主の御名は地上に尊まれ、すべ
 ての人は救霊の道に導かれんことを。

▲ われはこの新しき年の初穂として、わが肉身と靈魂、わが
 境遇と事業とを主に献げ奉る。願わくはこれを受け入れ給
 いて、主に仕え奉る熱心をわが心に新たならしめ給え。また
 わが親族、恩人、友人のためにも主の御保護を願ひ奉る。わ
 れをして主の聖寵のうちに、安らかにこの一年とわが一生
 とを過し、主の御旨によりて現世の旅路を終らん後、相共に
 天国の永福を得しめ給え。われらの主キリストによりて願ひ

奉^{たてまつ}る。アーメン。

御^ご公^{こう}現^{げん}の祈^{いのり}

全能^{ぜんのうえいえん}永遠^{てんしゆ}の天主^{おんちち}、御父^{しゆ}、主^{じんるい}は人類^{すく}を救^{すく}わんとて、限^{かぎ}りなき

御^{おん}慈^{いつく}

しみによりいと愛^{あい}すべき御独^{おんひと}り子^ごをこの世^よに遣^{つか}わし

給^{たま}い、

おのが選^{せん}民^{みん}には天^{てん}使^しをもつてその御降^{ごこう}誕^{たん}の福^{ふく}音^{いん}を告^つげ

給^{たま}いしが、

さらにくすしき星^{ほし}をもつて東^{とう}方^{ほう}より三^{さん}人^{にん}の博^は士^{かせ}を

おさなご

幼^み児^{まえ}の御前^{みちび}に導^{たま}き給^{たま}いたり。

▲しんり みなもと

真理^{てんしゆ}の源^{しゆ}にまします天主^{はかせ}、主^めの博^た士^{たま}たちを召^めし給^{たま}いしは、

かれらによりて御子^{おんこ}を万^{ばん}民^{みん}に与^{あた}え給^{たま}わんためなることをわれ

らは知れり。おさな幼きイエズス、今こそ御身おんみはわれらのものなれば深くへり下りて御前みまえにひれ伏し奉る。

いざ来れ、われらもともに拝みまつらん。

▲主はまことにわれらの天主てんしゅにましませばなり。

主イエズス、御身おんみが世よに來り給たまひし時とき、東方とうほうの博士はかせたちは

幼児おさなごが王おうたるをあらわす黄金おうごん、大司祭だいしさいのしるしなる乳香にゅうこう、

万民ばんみんのために死しにわたさるべきを示しめす没薬もつやくの三種しゅの礼物れいもつを献ささ

げて伏し拝おがみたり。

▲主よ、こいねがわくは礼物れいもつによりて信仰しんこうと愛あいとをあらわし

たる三人にんの博士はかせにならわしめ、わが心こころの愛あいを黄金おうごんとなし、わ

がつたなき祈いのりを乳香にゅうこうとなし、日々ひびの苦難くなんとぎせいとを没薬もつやく

としてこれを受け入れ給え。

いぎ来れ、われらもろともに拝みまつらん。

▲主はまことにわれらの天主にましませばなり。

主が博士たちを召し給いしは、すべて主を知らざる人々に

御みずからを示さんとの思召しなりき。

▲主よ、かれらにも速かに福音の光を輝やかして信仰に導き、

やがて一人の牧者、一つの群とならしめ給わんことを切に祈

り奉る。アーメン。

四旬節の祈しじゆんせついのり

主よ、願わくはわれらの心に聖寵を充たし、われらにお
 のが罪を歎き、祈りと善業とをもつてこれを償うを得しめ給
 え。そは来世において永遠に罰せらるるよりも、この世にお
 いてこれを償うをまされりとすればなり。われらの主キリス
 トによりて願ひ奉る。アーメン。

悲しめる聖母に対する祈かなせいぼたいいのり

悲しみに沈める御母は涙にむせびて、御子の懸り給える十

字架じかのもとにたたずみ給たまえり。

▲ なげ 歎うれき憂かない悲しめるその御魂おんたましいは、するど 鋭やいばき刃つらぬもて貫たまかれ給たまえり。

てんしゅ 天主おんひとの御独ごり子とうとの尊おんははき御母はは、うれ いかばかり憂かない悲したまみ給たまい

しぞ。

▲ とうと 尊おんこき御子くるの苦みしみを見給たまえる、いつく 慈ふかしみ深おんははき御母はは、かな 悲かなし

みに沈しずみ給たまえり。

おんはは キリスなやトの御母たまのかく悩みみ給みえるを見て、なみだ たれか涙そそを注そそが

ざる者ものあらん。

▲ おんはは キリスおんこトの御母ともの御子くると共にたまかく苦みしみ給たまうを見て、み たれ

かな か悲ものしまざる者ものあらん。

せいば 聖母ひとびとは、イエズスつみが人々せの罪うのため、責せめられむち打うたる

るを見給えり。みたま

▲せいば聖母はまた最愛の御子さいあい おんこが御死苦ごしくのうちに棄てられ息絶え給す いきた たもうを眺め給えり。なが たま

いつく慈しみの泉なる御母よ、われをして御悲しみのほども感ぜおんはは いずみ おんかな かん

しめ、共に涙を流さしめ給え。とも なみだ なが たま

▲こころわが心をして、天主たるキリストを愛する火に燃えしめ、てんしゆ あい ひ も

いつ一にその御心に適わしめ給え。みこころ かな たま

せいばああ聖母よ、十字架にくぎ付けにせられ給える御子の傷を、じゆうじ か たま おんこ きず

こころ ふか しる たまわが心に深く印し給え。

きずわがためにかく傷つけられ、苦しみ給いたる御子の苦痛を、くる たま おんこ くつう

わか たまわれに分ち給え。

いのち
命のあらん限り、御身と共に熱き涙を流し、はりつけられ

たま
給いしイエズスと苦しみを共にするを得しめ給え。

▲
われ十字架の側に御身と立ちて、相共に歎かんことを望む。

どうてい
童貞のうちいとも勝れたる童貞、願わくは、われを排け給

わすして、共に歎くを得しめ給え。

▲
われにキリストの死を負わしめ、その御苦難を共にせしめ、

その御傷を深くしのばしめ給え。

おんこ おんきず
御子の御傷をもつてわれを傷つけ、その十字架と御血とを

もつて、われを酔わしめ給え。

▲せい
聖なる童貞女よ、われの地獄の火に焼かれざらんため、審

ばん
判の日にわれを守り給え。

ああキリストよ、われこの世を去らんととき、御母によりて

勝利しょうりの報むくいを得えしめ給たまえ。

▲にくしん

肉身にくしんは死しして朽くつるとも、霊魂れいこんには、天国てんごくの栄福えいふくをこうむ

らしめ給たまえ。アーメン。

御復活節の祈

栄さかえある主しゅイエズスよ、主しゅはわれらを救すくわんために十字架じゅうじか

につけられて死しし、御約束おんやくそくの如ごとく三日目みっかめによみがえり、そを

証あかさんため弟子でしたちに御おんみずからを示しめし給たまえり。▲しゅ主しゅは御死ごし

去きよをもつて罪つみに勝かち、御復活ごふっかつをもつて死しと地獄じごくとに勝かち、御おん

みずからの天主てんしゅにましますことを証あかし給たまえば、われらは主しゅの御復活ごふっかつを崇あがめ主しゅの大おおいなる御栄みさかえを喜よろこび奉たまつる。

これこそ主しゅの造つくり給たまひし日ひなれ。アレルヤ。

▲ この日ひにあたりわれら喜よろこびかつ躍おどらん。アレルヤ。

主しゅイエズス、主しゅは御復活ごふっかつの後弟子のちでしたちに現あらわれ、力ちからを落おとし、

恐おそれいたるかれらを慰なぐさめ、励はげまし、またかれらに授さずけ給たまひし

御教みおしえを完まっつと給たまえり。

▲ 死しと地獄じごくとに勝かち給たまひたるイエズス、われらの信しん仰こう弱よわきを

あわれみてこれを強つよめ、信しん仰こうのためたたかに戦ときうべき時ときに当あたりて、

われらに助たすけをくだし給たまえ。主しゅよ、御身おんみの公教こうき会ようかいをしてま

すます栄さかえしめ、常つねに地獄じごくの門もんに勝かたしめ給たまわんことを伏ふし

て願ねがい奉たてまつる。アーメン。

御昇ごしょう天てんの祈いのり

主しゅイエズス・キリスト、主しゅは御復活ごふっかつご後、なおこの世よに止とどまり給たまい、しばしば弟子でしたちにあられれてその御教みおしえのまことなるを証あかし、かれらの信仰しんこうを固かため居給いたまいしが、四十日にちめ目に聖せい母ぼマリアと御弟子みでしらの前まえにて、オリベト山やまより栄えのうちに天てんに昇のぼり、御父おんちちの家いえにわれらの住家すみかを備そなえ給たまえり。

▲われらは主しゅの御栄みさかえを崇あがめ、感謝かんしやし、主しゅの残のこし給たまいし御教みおしえを守まもらんと決心けっしんし奉たてまつる。願ねがわくは今日こんにち主しゅの御昇天ごしょうてんを祝いわい

まつるわれらにも、ついには幸いなる昇天の御恵みにあずかるを得しめ給え。アーメン。

聖靈降臨の祈

天主なる聖靈、主は聖父と聖子より出ずる、二位の間の永遠の愛のきずなにてまします御者なり。主は常に万物の上に愛の御眼をそそぎ、すべての御業を行い給う。

われらは聖靈の天主にましますを信じ、礼拝をささげ、今日までわれらに賜わりし靈肉の賜物を心より感謝し奉る。

主イエズスはこの世を去り給う時、御弟子らに聖靈を遣わ

さんと約やくし給たまいしにより、かれらは聖母せいぼマリアと共に、心こころを
 合あわせて祈いのりいたりしが、聖靈せいれいは火ひの如ごとき舌したの形かたちにて現あらわれ、
 かれらの心こころに降くだりてそを充みたし給たまいたれば、かれらは生うまれ
 変かわりし者ものの如ごとくなり、諸国しよこくの言葉ことばを語かたり、布教ふきように専心せんしんせり。
 主しゅよ、聖靈せいれいを遣つかわし給たまえ。しかしてよろずのものは造つくられ
 ん。▲地ちの面おもては新あらたにならん。
 主しゅなる聖靈せいれい、われらの上うへにも降くだりてわれらの心こころを充みたし、
 新あらたになして、天主てんしゅに対たいし、人ひとに対たいし、すべてにおいて正ただし
 き道みちを歩あゆましめ給たまえ。▲アーメン。

聖霊せいれいの御降臨ごこうりんを望のぞむ祈いのり

▲ 聖霊せいれい来り給え、天てんより御光おんひかりの輝かがやきはなち給え。たま

▲ 貧まずしき者ものの父ちち、恵めぐみの与え主あたぬし、心こころの光ひかりにます御者来り給え。おんものきたたま

いと優すぐれたる慰め主なぐさぬし、霊魂れいこんの甘美かんびなる友とも、心こころのなごやかな

る楽たのしみ。

▲ つかれたる時ときの憩いこい、暑あつき時ときの涼すずしさ、憂うれうる時ときの慰め。なぐさ

いたって幸さいわいなる光ひかりよ、主しゅを信しんずる者ものの心こころに來り充きたち給え。たま

▲ 主しゅの御助おんたすけあるにあらざれば人ひとには罪つみならざる所ところなからん。

こいねがわくは汚けがれたるを清きよめ、乾かわけるをうるおし、傷きずつ

けられたるをいやし給え。たま

▲かた
固きを柔^{やわ}らげ、冷^ひえたるを暖^{あた}め、曲^{まが}れるを直^{なお}くし給^{たま}え。

主^{しゅ}を頼^{たの}む信^{しん}者^{じや}に神^{しん}聖^{せい}なる七^{しち}つの賜^{たま}物を施^{ほどこ}し給^{たま}え。

▲ぜんとく
善^{いさ}徳^おの勲^つを積^きみ、救^{きゅう}霊^{れい}の彼^ひ岸^{がん}にいたり、永^{えい}遠^{えん}に喜^{よろこ}ぶを得^え

しめ給^{たま}え。アーメン。

三位^{さん}一体^みの祭^い日^{じつ}の祈^{いのり}

すべ^ひての被^{ぞう}造物^{ぶつ}の源^{みなもと}にまします天^{てん}主^{しゅ}、主^{しゅ}は造^{つく}られずして永^{えい}

遠^{えん}の始^{はじ}めよりまし、御^ご本^{ほん}性^{せい}にては一^い体^{たい}、ペルソナにては

三^{さん}位^みにまし給^{たま}う。主^{しゅ}はすべ^みての見^みゆるものと見^みえざるも

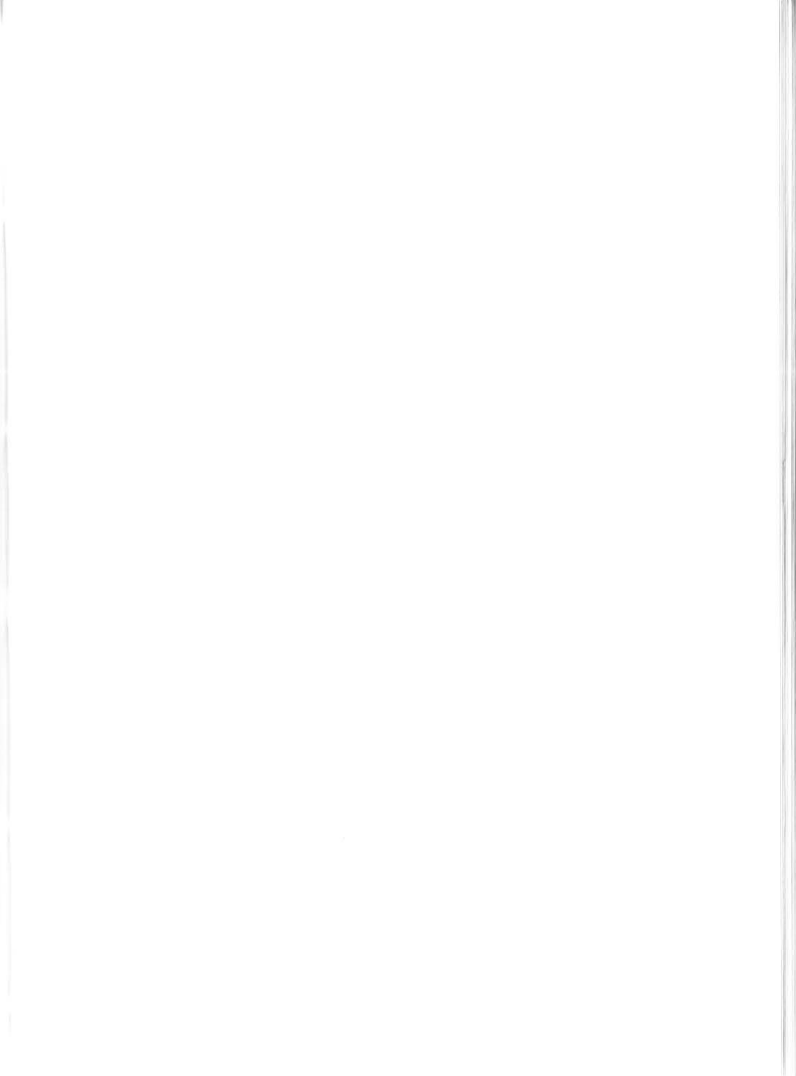
の無^むより造^{つく}り出^だし、これ^{つかさど}を宰^さり給^{たま}うなり。

▲ 天使らは主の御前に、聖なるかな、聖なるかな、聖なるかなと主をほめたたえ奉れば、われらも共に声を合わせて主を讚美し奉る。主よ、われらを見棄て給わず、わが足らざるを補いて、天使らと共に主を礼拝するを得しめ給え。

われらは天主の子と呼ばれるるにふさわしからざれども、最愛の御独り子にましますわれらの主イエズス・キリストの福音の光に照らされ、洗礼の恵みをこうむり天主の子となるの幸いを得たり。ああこの信仰の御恵みは、いかにしてか感謝すべき。

▲ 願わくは、われらが主の子として変らざる信仰を保ち、御戒めを守り、天主に従い奉るを得んことを、ひたすらこいね

が
い^{たてまつ}
奉る。
アーメン。



聖体せいたいにたい対する祈いのり（文語）

聖体せいたいにたい対する聖トマの祈いのり（アドロテ）

パンの形けい色しよくのうちにまことにまします隠かくれ給たまう天主てんしゆ、今いま
 うやうやしく御前みまえに礼拝れいはいし奉たてまつる。われは主しゆを認みとむる力ちから足らざ
 るにより、わが心こころを全まったく主しゆに従したがわせ奉たてまつる。

▲ここに今いま、見み、触ふれ、味あじわうところのみにては、これが主しゆ
 なることを認みとめ難がたけれども、ただ耳みみに聞きけるところによりて
 確信かくしんするなり。われは天主てんしゆの御子おんこのたまひしことを、こと

ごとく信じ奉る。しん たてまつ この真理の言葉にまざるまことは、世にあらることなし。

十字架じゆうじ かじよう上にては天主てんしゆたるの性せいのみ隠れしかど、ここにては人たるの性せいも共に隠るるなり。されどわれ二つの性せいの共にましますを信じかつこれを公言こうげんし、カルワリオにて悔改めしとうぞく盗賊の願ねがいしことをわれもまた願ねがい奉る。

▲ われはトマの如く御傷おんきずを見ざれども、主しゆのわが天主てんしゆなることを公言こうげんしてはばからず。願ねがわくは、われをして主しゆをますますあつく信じ、主しゆに依り頼み、主しゆを愛することを得しめ給え。わが主しゆの御死去の記念として人に命いのちを与うる活けるパンよ、わが心こころを御身おんみによりて生きながら得しめ、何時いつもその甘美な

る味あじを覚おぼゆることを得えしめ給たまえ。

▲おんちひとしず御血おんちの一滴ひとしずくをもつてしても、世よのすべての罪つみを償つぐうを得え

給たまう主しゆなるイエズス、願ねがわくは汚けがれたるわれを、御血おんちをもつて清きよめ給たまえ。

聖体せいだいの姿すがたのうちに見み奉たてまつるイエズス、願ねがわくはわが渴かつする

ごとく望のぞむところを与あたえ給たまえ。即すなわち天国てんごくにおいてあらわに主しゆ

の御顔おんかおを見奉みり、御栄みさかえを仰あおぎて幸さいわいなるを得えしめ給たまえ。
▲アーメン。

オ・サルタリス（ああ救霊のホスチア）

ああ救^{きゆう}霊^{うれい}のいけにえ、

天^{あま}つ御^み国^{くに}の門^{もん}を開^{ひら}き給^{たま}う御^{おん}者^{もの}よ、

われらの敵^{てき}は戦^{たたか}いをいどむが故^{ゆえ}に、

われらに力^{ちから}と助^{たす}けとを与^{あた}え給^{たま}え。

三^{さん}位^い一^{いつ}体^{たい}の天^{てん}主^{しゅ}に、

世^よ々に栄^{さか}えあらんことを。

また願^{ねが}わくは終^{おわ}りなき命^{いのち}を、

天^{あま}つふるさとおいて与^{あた}え給^{たま}わんことを。アーメン。

アヴェ・ヴェールム（めでたし、まことの御体よ）

めでたし、童貞どうていマリアより生まれ給たまいしまことの御体おんからだよ、
 げに人ひとのために苦くるしみを受け、十字架じゆうじかの上うえにていけにえと
 なり給たまいし御者おんものよ、

御脇腹おんわきばらはさし貫つらぬかれ、水みずと血ちとを流ながし給たまえり。

願ねがわくは臨終りんじゆうの戦たたかいに当あたりて、あらかじめわれらに天国てんごく
 の幸さいわいを味あじわしめ給たまえ。

ああ甘美かんびなるイエズス、

慈悲じひ深ふかきイエズス、

マリアの御子おんこなるイエズスよ。アーメン。

パンジェ・リングワ（いざ歌えわが舌よ）

いざ歌えわが舌よ、

栄えある御体の奥義と、

尊き御母の御子、万民の王の、

世のあがないのために流し給える尊き御血の奥義をば。

主は汚れなき童貞より生まれ出でてわれらに与えられ、

御教えの種をまきつつこの世をわたり、

くすしき御恵みを与えてこれを終り給いぬ。

すなわち最後のばんさんの夜に当りて、主は兄弟らと共に

に食卓しょくたくをかこみ、

旧約きゆうやくの則のりにしたがいて過越すぎこしを食しょくし、

このとき、御手おんてずから御身おんみを十二使徒しとに分わかち給たまえり。

ひととなり給たまえる御言葉みことばはまことのパンを御肉おんにくとなし、ブ
ドウ酒しゅはじつに御血おんちと変かわれり。五感ごかんはこれを測はかり得えざれど
も、まことなる心こころは信仰しんこうのみによりて固かたく信しんずるなり。

かくも尊とうとき秘蹟ひせきをば、われら伏ふして拝おがみ奉たてまつらん。

いにしえの式しきは過すぎ去さりて新あたらしき祭まつりはなれり。

願ねがわくは信仰しんこうの、わが五感ごかんの足たらざるところを補おぎなえよかし。

御父おんちちと御子おんこに、誉ほまれと喜よろこび、

礼拝と御栄え、力と祝福あれ、

二位より出で給う聖霊もまた共にたたえられよかし。

アーメン。

聖体を訪い奉る時の祈

わが主イエズスよ、主は人々を愛し給うにより、昼夜聖
 体の秘蹟にましまし、あわれみと慈しみとに満あふれて人々
 を招き、すべて主を訪い奉る者を恵み給う。▲われこの聖
 体の秘蹟に主のまことにましますことを信じ、ひれ伏して主
 を礼拝し、またすべてわれに施し給ひし御恩、特に、この秘

蹟せきをもつて御身おんみをわれに与あたえ、聖母せいばマリアをわが代禱者だいとうしやとな
 し、かつ今いま、われを主しゆの御前みまえに招き給まねえるを感謝かんしゃし奉たてまつる。

われいま御恵おんめぐみに感謝かんしゃし、慈いつくしみ深ふかき御心みこころをうやうやしく
 礼拝れいはいし、一いちには主しゆがこの聖体せいたいの秘蹟ひせきを定め給たまひし御恵おんめぐみを謝しや
 し、二にには聖体せいたいの秘蹟ひせきにおいてすべての敵てきより受け給たまひし
 辱はずかしめを償つぐぬい、三さんには聖体せいたいの秘蹟ひせきのうちに主しゆを敬うやまみと認みとめざる
 人々ひとびとに代りて主しゆを拝おがみ奉たてまつらんとす。▲ わが主しゆイエズスよ、
 わが一いっしん心に主しゆを愛あいし、今いままでしばしば限りなき主しゆの慈いつくしみに
 背そむきしを悔くやみ、聖寵せいちようの助けによりて、この後主のちしゆに背そむくまじ
 と決心けしんし奉たてまつる。

われはわが身みを全まったく主しゆに献ささげ、心こころをも愛情あいじようをも希望きぼうをも

持ち物ものをもことごとく主しゅに委まかせ奉たてまつる。 ▲願ねがわくは、今いまよりわれとわがすべてのものにつみき御旨むねのままに計はからい給たまえ。ただ主しゅを愛あいし、死しするまで耐たえ忍しのびて、御旨むねを成就じゆうじゆせんことを願ねがい奉たてまつる。また煉獄れんごくの靈魂れいこんを救すくい、とくに聖体せいだいと聖母せいぼマリアとをあつく尊とうとみたる者ものを救すくい給たまえ。あわれなる罪人つみびとにも御おん慈悲じひの御眼おんまなこを注そそぎ給たまえ。ついにわが愛情あいじようを、主しゅの聖心みこころの愛情あいじように合あわせて、これを永遠えいえんの御父おんちちに献ささげ、聖父ちちのこれを受けうけ容いれ給たまはんことを、主しゅの御名みなによりて願ねがい奉たてまつる。アーメン。

(聖アルフォンソ)

イエズスの聖心みこころに対する祈いのり（文語）

人類じんるいの忘恩ぼうおんに対する償いつぐのいのりの祈

いと甘美かんびなるイエズスよ、主しゅが人々ひとびとに示しめし給たまひし御慈おんいつくしみはかえつてかれらの忘却ぼうきやくと冷淡れいたんとけいべつとによりて報むくいらるるなり。さればわれらは、主しゅの祭壇さいだんの御前みまえにひれ伏ふし、いとも愛あいすべき主しゅの聖心みこころが、あらゆる方面ほうめんより受け給たまう、かくも憎にくむべき忘恩ぼうおんぼうとくを償つぐのわんがために特に礼拝れいはいし奉たてまつる。
▲されどわれらもまた、かつて主しゅに背そむき奉たてまつりたるものなるを

思い出し、深く悲しみて御あわれみを願ひ奉る。われらはお
 のが罪を償うのみならず、さらに進んで、救霊の途を遠ざ
 かり、主の御招きに応ぜずして不信仰を改めざる者、洗礼の
 約束を破りて、主の御戒めの快きくびきを振り棄てたる
 人々の罪をも償わんと望み奉る。すなわちわれらは、世の腐
 敗せる風俗、むくなる青少年の靈魂を墮落のふちに導く誘
 惑、聖日の無視、主ならびに主の諸聖人に向けらるる不敬の
 言葉、主の代理者たる教皇を始め、すべての司祭職に対し
 てなさるる侮辱、至聖なる愛の秘蹟に対する無関心と恐るべ
 きとくせい、主のさだめ給ひし、教会の権利と権威とにさ
 からう、社会の公然の不義の如き悲しむべき種々の罪を、あ

まねく償い奉らんと欲す。あかくの如き罪をば、われらの
 血潮もてことごとく洗い浄めんとすべもがな。われら今ここ
 に、主のいと高き御靈威に対する冒辱の償いとして、主が
 かつて十字架の上にて御父に献げ給い、なお日ごと祭壇の上
 にて繰り返し給う償いに、童貞なる聖母、諸聖人、およびす
 べての信心深き信者の償いを合わせて献げ奉り、堅固なる信
 仰、汚れなき生活、福音の戒め、ことに愛徳の完全なる実行
 をもつて、主の聖寵の助けのもとに、われらおよび全人類
 の罪と、主の大いなる御慈しみに対する冷淡とを、わが力
 の及ばん限り償い、全力を尽して、主に対する罪人の冒辱
 を防ぎ、かつ能う限り多くの人々を、主の御許に呼び集めん

と心こころより約束やくそくし奉たてまつる。いと慈悲深じひふかきイエズスよ、願ねがわくは、
 至聖童貞しせいどうていなる協きようし償しょうしや者しやマリアの御取次おんとりつぎによりて、われらが進すす
 みて献ささげ奉たてまつつぐの償ちゆうじついの約束やくそくを受け給ういて、われらをして死しにい
 たるまで忠実ちゅうじつに主しゅに仕つかえ、天てんのふるさとにいたる日ひまで、
 この決心けっしんを固かたく保たもたしめ給たまえ。聖父ちちと聖靈せいれいと共ともに世々よよに生いき
 かつしろしめし給たまう主しゅなるかな。アーメン。

イエズスの聖心に家庭を献ぐる祈

至聖しせいなるイエズスの聖心みこころよ、主しゅはかつて聖女せいじよマルガリタ・
 マリアにキリスト信者しんじやの家庭かていに王おうたらんとの御望おんのぞみを明あかし

給えり。▲ われらは主の御旨を尊みて、今日ここに集まり、

主がわれらの家庭の王にましますことを宣言し奉る。われら

は今より、主の御生活にならい奉りて、この世の平和に必要

なる諸徳の花を、われらの家庭に咲き香わせ、また主の忌み

きらい給う世間の精神をば、はるかにわれらの間より遠ざけ

んと欲す。願わくは、われらの知恵を治めて、信仰を素直な

らしめ、われらの心をすべて、主ひとりを愛せしめ給え。わ

れらはしばしば聖体を拝領して、主の愛に燃え、その炎を

いつまでも失わざらんと欲す。▲ 至聖なるイエズスの聖心よ、

われらのまどいに長となり、われらの精神のおよび物質的事

業を祝し給え。禍いを遠ざけ、喜びを神聖にし、苦しみを和

らげ給え。たまわれらのうちに、主の御旨を痛め奉る不幸に陥る
 者あものらば、主が悔改しゅ くいあらたむる罪人つみびとに對して慈しみとあわれみと
 に満みちあふれ給うことを、思い出さしめ給え。おも いだ たま▲ ついにわれ
 らの家庭が、死別の不幸にあい、悲しみの雲に閉ざされん時
 は、去る者も留まる者も、すべて主の永遠の御定めに服従
 し奉らん。たてまつやがては全家挙りて天国に相集まり、主の御栄え
 と御恵みとを、永遠に讃美する日の来るべきことを思わば、
 みずから慰むるに余りあるべし。なぐさ あま願わくは聖母マリアの汚れ
 なき御心と、栄えある太祖聖ヨゼフとは、われらの家庭奉献
 を主の御前に取次ぎ、われらをして、今日のこの奉献の記憶
 を、終生忘れざらしめ給え。しゅ みまえ とりつ たま願わくは、われらの王にして、

ちち
父なるイエズスの聖心の、世々に生き、かつしろしめし給わ
んことを。アーメン。

みこころ おじよく つぐの けっしん いのり
聖心の侮辱を償う決心の祈

しせい
至聖なるイエズスの聖心よ、主が多くの人々より辱しめら
れ給うを償わんために、われらは愛と忠実と、さらに深き
けんそんをもつて御前にひれ伏し、卑しきわが身を新たに聖
心こころ ささに献いげ、今、次の約束やくそくをなたてまつ奉る。

こころ せい
われらの心を聖ならしめ給う聖心よ、世の人々が、主の聖
寵ちよう みようりの妙理はを辱しむるとき、われらは一層聖心の摂理せつりを深く

しん たてまつ
信じ奉る。

じんるい ゆいいつ きぼう
人類の唯一の希望なる聖心よ、不信の暴風雨が、われらの

きぼう うば
希望を奪わんとするとき、われらは一層主に希望し奉る。

かぎ みこころ
限りなく愛すべき聖心よ、世の人々が、主の御慈しみを

こば
拒むとき、われらは一層深く主を愛し奉る。

てんしゆ みこころ
天主の聖心よ、世の人々が、主の御神性を否むとき、わ

れらは一層主を礼拝し奉る。

しせい みこころ
至聖なる聖心よ、主の聖なる掟が忘れられ、背かるとき、

われらは一層これを守らんと決心し奉る。

ゆた めぐ あた たも みこころ
豊かなる恵みを与え給う聖心よ、主の聖なる秘蹟が軽んぜ

わす
られ忘れらるとき、われらは一層愛と敬いとをもって、

これを受^うけんと励^{はげ}み奉^{たてまつ}る。

すべての善^{ぜん}徳^{とく}の模^も範^{はん}なる聖^み心^{こころ}よ、主^{しゅ}の崇^{あが}むべき御^{おん}徳^{とく}が見^み捨^すてらるるとき、▲われらは一^{いっ}層^{そう}主^{しゅ}の善^{ぜん}徳^{とく}にならわんと決^{けつ}心^{しん}し奉^{たてまつ}る。

靈^{れい}魂^{こん}の救^{すく}いをあつく望^{のぞ}み給^{たま}う聖^み心^{こころ}よ、惡^{あく}魔^まが人^{ひと}々^{びと}の靈^{れい}魂^{こん}を亡^{ほろ}ぼさんとするとき、▲われらは一^{いっ}層^{そう}その救^{きう}靈^{うれい}のため、励^{はげ}まんと決^{けつ}心^{しん}し奉^{たてまつ}る。

辱^{はず}しめに飽^あかされたる聖^み心^{こころ}よ、世^よの人^{ひと}々^{びと}が高^{こう}慢^{まん}と快^{かい}楽^{らく}のため、おのれの務^{つと}めを忠^{ちゅう}実^{じつ}に尽^{つく}すをいとうとき、▲われら一^{いっ}層^{そう}おのれに打^うち勝^かち、犧^ぎ牲^{せい}の心^{こころ}を養^{やしな}わんと決^{けつ}心^{しん}し奉^{たてまつ}る。

甘^{かん}美^びなる聖^み心^{こころ}よ、世^よの人^{ひと}々^{びと}が、主^{しゅ}の聖^{せい}会^{かい}を軽^{かろ}んずるとき、

▲ われらは一層いっそう聖会せいかいの忠実ちゅうじつな子こたらんと励はげみ奉たてまつる。

やりにて貫つらぬかれたる聖心みこころよ、世よの人々ひとびとが、主しゅの代理だいいり者しやたる

教皇きやうこうを迫害はくがいするとき、▲ われらは一層いっそうかれを信賴しんらいし、かれの

ために祈いのらんと決心けっしんし奉たてまつる。

祈願きがん 至聖しせいなるイエズスの聖心みこころよ、われらをして、この世よ

においてみこころは聖心しとの使徒しととして励はげましめ、天てんにおいては主しゅの御み

栄さかえとならしめんため、われらに聖寵せいちようを降くだし、われらの弱よわ

さを強つよめ給たまえ。▲ アーメン。

すべての人の心の王たるキリストに向う祈

主、イエズス・キリストよ、われは主を宇宙の王と認め奉る。▲一切の造られしものはみな主のためなれば、願わくはわが上に主のすべての権能を行使し給え。われここに洗礼の約束を新たにし、悪魔とその業とその栄華とを棄て、よき信者として活かることを誓い、特に天主と、主の公会堂との権利が勝利を得んために、わが力の及ぶ限り尽さんことを約束し奉る。イエズスの聖心よ、われはすべての人の心が主の聖なる主権を認め奉り、主の平和の支配が全世界に及ぶを得んがために、わが貧しき業をことごとく献げ奉る。アーメン。

イエズスの聖心に人類を献げ奉る祈

人類じんるいのあがない主ぬしにましますいとも甘美かんびなるイエズスよ、

うやうやしく主しゅの祭壇さいだんのもとにひれ伏ふし奉たてまつるわれらを顧かえりみ給たまえ。

▲ われらは主しゅのものなり。また主しゅのものたらんと欲ほつす。

されどもなお固かたく主しゅと一致いっちするを得えんため、いまおのおの進すす

んで、至聖しせいなる聖心みこころに身みを献ささげ奉たてまつる。人々ひとびとのうちにはいまだ

主しゅを知らざるもの多く、また主しゅの御戒おんいましめを軽かろんじて主しゅを棄す

て奉たてまつりしもの多おほし。いとも慈悲じひ深ふかきイエズスよ、これらの者もの

を皆みなあわれみ給たまいて、ことごとく主しゅの聖心みこころに引ひき寄せ給たまえ。

主しゅよ、こいねがわくは、かつて主しゅを遠とほざかりしことなき信者しんじや

に王たるのみならず、主を離れ奉りたる者にも王たり給え。

かれらをして困苦と飢餓とに滅ぶるを免れしめんために、早

く父の家に帰らしめ給え。異説に迷わされし者、あるいは不

和のために主を離れし者にも王たり給え。かれらをして、真

理の港と信仰の一致とに帰らしめ、やがて一人の牧者、一つ

の群となるを得しめ給え。

主よ、主の公会には無事と安全なる自由とを賜い、万

民には秩序ある平安を賜いて、地の両極の間に、一つの声

のなり渡るを得しめ給え。すなわちわれらに救かりを与え給

う天主なる聖心の讃美せられ、世々に栄えと尊崇とあらせ給

えかし。アーメン。

聖母マリアに対する祈（文語）

聖母の御保護を求むる祈

慈悲深き童貞マリア、御保護によりすがりて御助けを求め、あえて御取次を願える者、一人として棄てられしこと、いにしえより今にいたるまで、世に聞えざるを思い給え。ああ童貞中の童貞なる御母、われこれによりて頼もしく思いて走せ来り、罪人の身をもつて、御前になげき奉る。ああ御言葉の御母、わが祈りを軽んじ給わず、御あわれみをた

れて、これを聴き給え、これを聴き容れ給え。アーメン。

(聖ベルナルド)

聖母に一切を託する祈

わが元后、童貞聖マリア、われは、御身の尊き御保護と、
 特別なる御守護とのもとにわが身を置き、今日、毎日、また
 臨終の時、わが靈魂と肉身とを、あわれみ深き御手のうち
 に託せ奉る。われはわが一切の希望と喜び、困難と悲しみ、
 一生と最後とを御身に献げ奉る。御身の御取次と御勲とに
 よりて、われらのすべての仕業が、御身と御子との御旨に添

うよう導き給わんことを願ひ奉る。アーメン。

（聖アロイジオ）

聖母の汚れなき御心に日本を献ぐる祈

いと潔きあわれみの御母、平和の元后なる聖マリアよ、われらは聖なる教会の導きに従ひ、今日、日本および日本国民を御身の汚れなき御心に奉献し、そのすべてを御身の保護に委ね奉らんと欲す。

願わくは聖母、慈しみの御まなざしもてわれらの心をみそなわし給え。

ああ、人々真理にうとく、その心くらみ、罪の汚れに染み、
 諸国はまた互に分れて相争い、天主の靈威を傷つけ、御身
 の御心を悲しませ参らするなり。

▲ されどわれら日本国民は、ひたすらに光をしたい、平和を
 こいねがうものなれば、願わくは聖母、御あわれみの御心を
 ひらきて、われらの願いを聞き給え。われら今、この世のす
 べての苦しみ、悩みを雄々しく耐え忍び、そを世の罪の償い
 として、天主に献げ、その御怒りをなだめ奉り、わけても御
 身の汚れなき御心にならいて、主の御旨を重んじ、身を清く
 持して、聖なる一生を送らんと決心す。

▲ 願わくは聖母、力ある御手をのべて、われらの弱きを助け

たま
給え。

かくて、われらは同胞、相互にたすけはげまし、諸国は正義と愛のきずなもて結ばれ、もって世界は、とこしなえの平和を樂しむにいたらんことを望む。

▲ 願わくは、御身、慈母の愛もてわれらを護り給え。

天主の聖母、われらのために祈り給え。

▲ キリストの御約束にわれらをかなわしめ給え。

祈願 全能永遠なる天主、主は童貞聖マリアの御心のうち

に聖靈のいみじき御宿をしつらえ給いたるにより、願わくは、

御あわれみをたれて、かの汚れなき聖母の御心に日本を献

げ奉りたるわれらをして、主の聖心にそいて生くるを得しめ

給え。^{たま}われらの主キリストによりて願^{ねが}ひ奉^{たてまつ}る。▲アーメン。

聖マリアに身を献ぐる祈

天主の御母にしてわれらの母なる童貞聖マリアよ、御身は造られしものうちにたぐいなく、かつ善徳の鑑みにましませばわれ御膝下にひれ伏して、御身が天主より恵まれ給いしを讃美し、謹みてわが身を献げ奉る。▲なお諸天使・諸聖人の、常に尽せる敬いと愛とを献げんと欲すれども能わざれば、せめて力のあらん限り讃美し、かつ仕えまつらんと欲し、守護の天使、諸聖人の前にて、一心に尊み敬い、わが慈しみ

深き母、わが元后、わが保護者と仰ぎ頼み、わが肉身と五感、
 わが靈魂と知恵、ならびにわが愛情、わが生命をも託せ奉
 る。われ終生、聖母の子たるを樂しみ、聖母のしもべたる
 を高き位よりも重んじ、御名をほめ、御恵みを人に顕わし、
 ひとえに仕え奉らん。願わくはこの志をあわれみて、これ
 を果すを得しめ給え。聖母は絶えずわれらを思いて、恵みを
 与えんと計り給えば、われ、いかで一日もこれを忘るるを得
 んや。ああ聖母、われを守り給わばわれに足らざるところな
 からん。故にこの涙の谷より、御助けをひとえに仰ぎ頼み
 奉る。

ああ聖母よ、悪しきへびあり、絶えず謀計をめぐらしてわ

れを傷つけ害わんとす。御身はかのへびの強くして、わが
 弱きことをよく知り給えば、いつにても、いずこにても、わ
 れを棄て給わず、御足もて、かれが頭を踏み碎き給え。ああ
 聖母よ、浮世の波風は常に吹き荒みて、われを漂わし沈め
 とす。御身は海路の難うして、我が危うきをはるかに見給え
 ば、こいねがわくは希望の星となり、終りなき安楽の港に、
 われを導き給え。ついに諸聖人と共に、限りなく御名をほめ、
 御恵みを謝し、共に天主を愛し、かつ讃美するを得しめ給わ
 んことを、聖母の御慈しみによりて願ひ奉る。アーメン。

聖ヨゼフに対する祈 (文語)

教会の保護者なる聖ヨゼフに向う祈

幸さいわいなるヨゼフよ、われら困難こんなんのうちに御身おんみによりすがり、
 かつ御身おんみのいと尊とうとき浄配じょうはいの助けを求めたれば、また御身おんみの
 御保護ごほごをも頼たのもしく願ねがい奉たてまつる。▲御身おんみは天主てんしゅの聖母せいぼなる汚けがれ
 なき童貞どうていと結むすばれたるいつくしみあり、幼おきなきイエズスに尽つくし
 たる父ちちの愛あいあれば、またイエズス・キリストが、その御血おんちを
 もってあがない得えたまえる家督かどくを、一層いっそうあわれみて顧かえりみ、か

つすべてわれらの急に迫れる時、助力と救援とを下し給わ
んことを、伏して願ひ奉る。

聖家族のいと忠実なる守護者よ、イエズス・キリストの選

ばれたる末を守り給え。慈しみ深き父よ、われらのために、

すべての誤りと腐敗との伝染を防ぎ給え。いと強き保護者よ、

われらが暗の権威と戦うをあわれみて、天より助けをたれ給

え。また昔幼きイエズスを、生命の危険より救いし如く、

今も公教会を守りて、敵のわなと、すべての困難とを免れ

しめ給え。かつ常にわれらをことごとく保護し、われらをし

て御身にならわしめ、御助けによりて、聖なる一生を送り、

信心をもつて死し、天国の永遠なる福樂にいたることを得し

め給え。^{たま}アーメン。

聖ヨゼフに向いて貞徳を求むる祈

童貞者の父かつ保護者なる聖ヨゼフ、御身は純潔そのもの
 にましますイエズスと、童貞中の童貞にまします聖マリ
 アとの、忠実なる守護者と選ばれ給えり。願わくは、御身
 に託せられたる最愛のイエズスとマリアとによりて、われ
 をしてすべての汚れを免れしめ、精神も、心も、身体も、清
 浄潔白にして、完全なる貞潔を保ちながら、絶えずイエズ
 スとマリアに仕えしめ給わんことを、ひたすらこいねがい

奉^{たてまつ}
る。
アー
メン。

天使・諸聖人に対する祈（文語）

守護の天使に向う祈

わが守護の天使、御身は天主の御摂理によりて、わが終生の友となり給えり。御身の尊き御保護と、絶えざる御導きとを感謝し奉る。▲願わくは、御身の強き御翼もて弱きわが靈魂を覆い危険を免れしめ給え。苦しみに会うとも落胆することなく、幸運においても思いあがることなく、世俗とその精神に流さるることなく、貧しき人をないがしろにするこ

となく、主しゅの御慈おんいつくしみにより、御身おんみにゆだねられたるわが
 一生いっしょうが、すべて御身おんみの喜びよろことなるよう、われを導みちびき、われ
 を励はげまし、われを強つよめ給たまえ。われを離はなれず、わが足あしのつまず
 かざらんよう、清きよき御手おんてもてわれを支ささえ、われを守まもり給たまえ。
 アーメン。

天使てんしの保護ほごを求もとむる祈いのり

ああ天主てんしゅ、主しゅはくすしき階級かいきゅうを立てて天使てんしと人ひととの聖役せいえき
 を分わかち給たまえり。願ねがわくは天てんにおいて主しゅの御前みまえに仕つかうる天使てんしを
 して、地上ちじょうにおけるわれらを守まもらしめ給たまわんことを。われら

の主しゅキリストによりて願ねがい奉たてまつる。アーメン。

聖せいペトロと聖せいパウロに対たいする祈いのり

主しゅイエズス・キリスト、主しゅはよろずの人の救きゅう霊れいのため公こう教会きやうかいを建たて、聖せいペトロを頭かしらと選えらびこれに天てん国こくの鍵かぎを与あたへ給たまえり。また聖せいパウロを回かい心しんせしめて、異邦人いほうじんの使徒しとと選えらび給たまいき。▲願ねがわくはわれらも両使徒りやうしとの御教みおしえを守まもり、天主てんしゅを愛あいし、主しゅの浄配じようはいなる公教会こうきやうかいに従したがい、その頭かしらなる教皇きやうこうと一致いっちし、正ただしき信仰しんこうを守まもるを得えんことをひたすらこいねがい奉たてまつる。アーメン。

日本二十六聖殉教者の信仰を求むる祈

主イエズス・キリスト、主は十字架の刑によりて、聖ペ
ロ・バプチスタ、聖パウロ三木、およびその他の殉教者を
して、主の御鑑にならわしめ、日本国民の信仰の初穂とし
て、かれらの鮮血を納め給えり。▲願わくは、二十六聖殉
教者の御取次によりて、堅固なる信仰と迫害に堪うる勇氣
とをわれらに得しめ給え。アーメン。

聖せいフランシスコ・ザベリオにならいて善徳ぜんとくを求むる祈いのり

ああ天主てんしゆ、主しゆは聖せいフランシスコ・ザベリオの奇蹟きせきと聖役せいえきとによりて、わが同胞どうほうに主しゆの御教みおしえを伝え給たまえり。▲願ねがわくは、その栄さかえある功德くどくを讃たたうるわれらをして、その善徳ぜんとくを学まなばしめ給たまえ。われらの主しゆキリストによりて願ねがひ奉たてまつる。アーメン。

幼おさなきイエズスの聖せいテレジアの精神せいしんを求むる祈いのり

主しゆイエズス・キリスト、主しゆはかつて、なんじらもし幼児おさなごの如ごとくならざれば、天国てんごくに入はいること能あたわざるべしとのたまえり。

▲
さればわれらをして、けんそんと單純^{たんじゆん}なる心^{こころ}とをもつて、
聖^{せい}テレジアの跡^{あと}を慕^{した}わしめ、天国^{てんごく}の永福^{えいふく}を受^うくるを得^えしめ給^{たま}
わんことを、主^{しゅ}の御慈^{おんいつく}しみによりて願^{ねが}い奉^{たてまつ}る。アーメン。

びようしゃ
病者のための祈（文語）
 いのり

びようじん
病人の快復を求むる祈
 かいふく もと いのり

ああイエズスよ、主はかつてこの世にましませし時、主を
 信頼し奉る者に対して、常に御あわれみと御力とを現わし、
 その悩みを除き、憂いを慰め、病いをいやし給えり。主は
 いつも御あわれみに充ち給うが故に、『主よ、御身の愛し給
 う者病めり』と叫び奉るわれらの祈りを聴き給い、思召しな
 らば、全能の御手をこの病人の上に延べ、その健康を快復

せしめ給え。^{たま}われら罪人なれども、病人^{びょうにん}の快復^{かいふく}なる聖母^{せいば}マ
 リアの御取次^{おんとりつき}によりて、この切なる祈^{いの}りを主^{しゅ}に献^{ささ}げ奉^{たてまつ}る。
 アーメン。

病中^{びょうちゅう}忍耐^{にんたい}の徳^{とく}を求^{もと}むる祈^{いのり}

完徳^{かんとく}の鑑^{かが}みにましますイエズス、われ病床^{びょうしよく}にありて、ゲ
 ッセマニにおける主^{しゅ}にならい、『思召^{おぼしめし}のままになれかし』と
 御父^{おんちち}に祈^{いの}らんと欲^{ほつ}す。願^{ねが}わくはわれをして主^{しゅ}の御忍耐^{ごにんたい}に学^{まな}
 ばしめ給え。^{たま}主^{しゅ}はわれらを愛^{あい}していかなる苦難^{くなん}をも、十字架^{じゅうじか}
 をもいとい給^{たま}わざりしが故^{ゆえ}に、われもまた主^{しゅ}の愛^{あい}の故^{ゆえ}に、す

べての苦惱くのおうを甘んじ受くるを得しめ給え。主は御受難ごじゆなんと御死ごし
 去きよによりて、われらの罪を償い給いしが故ゆえに、われもまた、
 わが犯おかしたる罪の償いとして、この病苦びようくを忍しのばしめ給え。不
 満まんと失望しつぼうとに陥おちいることなく、かえつて苦痛くつうを忍しのびて永遠えいえんの生せい
 命めいを受くる勲うを樹たてしめ給え。またかつて主が御靈魂ごれいこんを御父おんちち
 の御手みてに委ゆだね給いし如ごとく、われをして臨終りんじゆうの時とき、わが靈魂れいこん
 を主しゆの御手みてに委まかせ奉たてまつることを得しめ給え。アーメン。

死しに臨のぞめる人々ひとびとのためにする祈いのり

ああ天主てんしゆ、われは今日全世界こんにちぜんせかいに行おこなわゆるすべてのミサ聖祭せいさい

を、こんにちし今日死に臨める人々のため、ひとびと特にとく献ささげ奉たてまつる。▲願ねがわくは
きゆうせいしゅ救世主イエズスの尊とうとき御血おんちの功徳くどくによりて、かれらに御慈おんじ
ひ悲をこうむらしめ給たまわんことを。アーメン。

死者ししやのための祈いのり（文語）

すべての死者ししやのための祈いのり

主しゆよ、われらみまかりし者ものの霊魂れいこんのために祈いのり奉たてまつる。願ねがわ
くは、そのすべての罪つみを赦ゆるし、終おわりなき命いのちの港みなとにいたらし
め給たまえ。アーメン。

主しゆよ、永遠えいえんの安息あんそくをかれらに与あたえ、▲絶たえざる光ひかりをかれら
のうえに照てらし給たまえ。

祈願きがん すべての人ひとの救霊きゆううれいを望のぞみ、罪人つみびとに赦ゆるしを与あたえ給たまう

天主てんしゅ、主しゅの御おんあわれみを切せつに願ねがい奉たてまつる。願ねがわくは、終しゅう生せい童どう
 貞ていなる聖せいマリア、および諸しよ聖せい人じんの御おん取とり次つぎによりて、すでに
 この世よを去さりしわが親おや、兄きやう弟だい、姉しまい妹まい、親しん族ぞく、恩おん人じん、友ゆう人じんに
 永えい遠えんの福ふく樂らくを与あたえ給たまわんことを、われらの主しゅイエズス・キリ
 ストによりて願ねがい奉たてまつる。▲アーメン。

デ・プロフンデイス (詩編一二九)

主しゅよ、われ深ふかき淵ふちより主しゅに叫さけび奉たてまつれり。主しゅよ、わが声こえを聴き
 き容いれ給たまえ。▲願ねがわくは、わが願ねがいの声こえに御おん耳みみを傾かたむけ給たまえ。
 主しゅよ、もし不ふ義ぎに御おん目めを留とめ給たまわば、主しゅよ、たれかよく立た

つことを得ん。されど主に御あわれみあるにより、また主

の御戒めのために、主よ、われは主に依り頼めり。

わが魂は主の御言葉に依り頼み、わが魂は主に希望せり。

▲朝より夜にいたるまで、イスラエルは主に希望すべし。

そは主の御許にあわれみあり、また豊かなるあがないあれ

ばなり。主は御みずからイスラエルを、そのすべての不義

よりあがない給わん。

主よ、永遠の安息をかれらに与え、絶えざる光をかれら

の上に照らし給え。

祈願 すべての信者の創造主、かつあがない主にまします

天主、主のしもべらの靈魂に、すべての罪の赦しを与え給え。

願^{ねが}わくは、かれらが絶^たえず望^{のぞ}み奉^{たてまつ}りし赦^{ゆる}しをばわれらの切^{せつ}な
 る祈^{いの}りによりてこうむらしめ給^{たま}え。世^よ々に生^いきかつしろしめ
 し給^{たま}う主^{しゅ}によりて願^{ねが}い奉^{たてまつ}る。▲アーメン。

主^{しゅ}よ、永^{えい}遠^{えん}の安^{あん}息^{そく}をかれらに与^{あた}え、▲絶^たえざる光^{ひかり}をかれら
 の上^{うへ}に照^てらし給^{たま}え。

かれらの安^{やす}らかに憩^{いこ}わんことを。▲アーメン。

種々の祈（文語）

キリストに向う祈

願ねがわくはキリストの御おん魂たましいわれを聖せいならしめ、キリストの御おん体からだわれを救すくい、キリストの御おん血ちわれを酔よわしめ、キリストの御おん側腹わきばらより滴したたりし水みずわれを潔きよめ、キリストの御おん受難じゆなんわれを強つよめんことを。慈愛じあい深ふかきキリスト、わが願ねがいを聴きき容ゆるれ、御傷おんきずのうちにわれを隠かくしたまえ。主しゆを離はなるるを許ゆるし給たまわす、悪魔あくまのわなよりわれを護まもり給たまえ。臨終りんじゆうの時ときにわれを招まねき、

主しゅの御許おんもとにいたらしめ、諸聖人しよせいじんと共に、世々よよに主しゅを讃美さんびするを得えしめ給たまえ。アーメン。

十字架上のイエズスに向う祈

仁慈じんじにしていとも甘美かんびなるイエズス、▲われ御前みまえにひざまずきひれふし奉たてまつる。預言者よげんしやダヴィドが主しゅにつきて、『かれらはわが手てわが足あしを貫つらぬき、わが骨ほねをことごとく算かぞえたり』といひし御有様おんありさまを、今目前いままくぜんに見奉みたまつりつつ、心の太いなる愛情あいじようと苦痛くつうとをもつて、主しゅの五つの御傷おんきずをひたすら眺め、かつ心こころに思おもいめぐらし奉たてまつる。信望愛しんぼうあいの烈はげしき感情かんじようと、わが罪つみのま

ことの痛悔と、これを改むる最も固き決心とを、わが心にし
 み徹らせ給わんことをひとえに願ひ奉る。アーメン。

自己を献ぐる祈

主よ、願わくはわが自由を受け入れ給え。わが記憶、わが
 知恵またわが意志をことごとく受け入れ給え。わが持てるも
 のはみな主の賜物なり。われはすべてを主に返し、主の御旨
 のままに献げ奉る。ただ、主の聖寵と共に主の御愛をわれ
 に与え給え。さらばわれは充ち足りて、他の何物をもあえて
 願わじ。アーメン。

（聖イグナシオ）

教皇のためにする祈

われらの教皇（……御名）のために祈らん。▲主願わくは、

教皇を守り、かつながらえしめ、この世において幸いなら

しめ、敵の手にわたし給わざらんことを。

汝は岩なり。▲われこの岩の上にわが教会を建てん。

祈願 すべての信者の牧者、かつ主宰者にまします天主、

主は御摂理によりて主のしもべなる（……御名）を教会の

牧者として、これを司どらしめ給えり。願わくは教皇の上

に御慈悲をたれ、その教訓と模範とによりて、すべての信

者をますます善徳に進ましめ、委ねられたる群と共に、永

遠えんの生命せいめいにいたるを得えしめ給たまえ。われらの主しゅキリストにより
て願ねがひ奉たてまつる。アーメン。▲

司祭しさいのためいのりの祈

永遠えいえんの司祭しさいにましますイエズスよ、願ねがわくは主しゅの聖心みこころを御おん
身みのしもべなる司祭しさいらの避難所ひなんじょとなし給たまえ。かしこにては何なに
人ひともかれらを害そこなうこと能あたわず。

▲願ねがわくは日々御身ひびおんみの尊とうとき御体おんからだに触ふるる司祭しさいらの手てを潔きよく
保たもち給たまえ。御身おんみの尊とうとき御血おんちに染そまるくちびるを汚けがれなく護まもり
給たまえ。

願ねがわくは御身おんみの輝かがやかしき司祭職しさいしよくのいみじき印しるしもて、しる
 されし司祭しさいの心こころを清きよく汚けがれなく護まもり給たまえ。御身おんみの尊とうとき愛あいもて
 かれらを護まもり、世よの悪習あくしゅうを免まぬれしめ給たまえ。
 願ねがわくは豊ゆたかなる御恵おんめぐみの果実かじつもてかれらの働はたらきを祝しゆくし、
 かれらに委ゆだねられし靈魂れいこんは、地上ちじようにてはかれらの喜よろこび、慰なぐさめ
 となり、天上てんじようにては永遠えいえんに輝かがやけるかれらの冠かんむりとならんこと
 を。アーメン。

御召おめしを求もとむる祈いのり

主しゆイエズスよ、主しゆはかつて使徒しとたちに向むかいて『穫とり入いれは

多^{おほ}けれども働^{はたら}く者は少^{すく}なし。故^{ゆえ}に働^{はたら}く者をその穫^とり入れに遣^べわさんことを、穫^とり入れ主^{ぬし}なる御父^{おんちち}に祈^{いの}れ』と宣^{のたま}えり。

▲^{ねが}願^{ねが}わくはわれらのうちより、司祭^{しさい}または修道^{しゅうどう}者となりて働^{はたら}く多^{おほ}くの人々^{ひとびと}を選^{えら}びて、主^{しゅ}の公教会^{こうきょうかい}に遣^{つか}わし給^{たま}わんことを、われらの母^{はは}なる童貞^{どうてい}聖^{せい}マリアの御取次^{おんとりつき}によりてこいねが^{たてまつ}い奉^{たてまつ}る。アーメン。

使徒^{しと}の元后^{げんこう}、▲われらのために祈^{いの}り給^{たま}え。

父母^{ふぼ}のため^{いのり}にする祈

天^{てん}にましますわれらの父^{ちち}よ、▲主^{しゅ}はわれらに父母^{ふぼ}を敬^{うやま}うべ

しと命^{めい}じ給^{たま}い、これを愛^{あい}せしめ、これに仕^{つか}えしめ、そのため
 に祈^{いの}らしめ、子^こたるの道^{みち}を尽^{つく}さしめ給^{たま}う。父母^{ふぼ}はわれを生^うみ、
 かつ育^{そだ}てんがために、苦^く勞^{ろう}、困^{こん}難^{なん}をしのぎたれば、われをし
 てこれに報^{むく}ゆるを得^えしめ給^{たま}え。願^{ねが}わくは、その靈^{れい}魂^{こん}と肉^{にく}身^{しん}と
 を助^{たす}けて、永^{なが}く生^いきなからえしめ、主^{しゅ}がいにしえの太^{たい}祖^そに約^{やく}
 束^{そく}し給^{たま}いしあまたの御^{おん}恵^{めぐ}みをかれらにも与^{あた}え給^{たま}え。しかして
 この世^よにおいては、みずから善^{ぜん}業^{ぎょう}の功^く徳^{とく}を積^つみ、かつ子^し孫^{そん}
 の徳^{とく}行^{こう}を見^みて喜^{よろこ}びたる後^{のち}、ついには子^し々^し孫^{そん}々^{そん}と共^{とも}に、永^{えい}遠^{えん}に
 主^{しゅ}の御^み前^{まえ}に樂^{たの}しむことを得^えしめ給^{たま}え。アーメン。

子女のためにする祈こども いのり

天にましますわれらの父よ、われは主の御恵みによりて
 賜わられたるこの子女を、謹みて主の御保護のもとに託せ奉
 る。願わくは御みずからかれらの父となり給え。われらの愛
 子が世の腐敗に勝ち、内外の悪しきいざないを防がんがた
 めに、御慈悲をもつて、かれらを強め、悪魔の謀計より救い
 給え。なおその心に聖寵を注ぎ、聖霊の賜物を与え給いて、
 イエズス・キリストを認め愛せしめ、日々御旨に適わしめ、
 この世においては、熱心に主に仕え、後の世においては、主
 の御前に喜ぶを得しめ給はんことを、われらの主イエズス・

キリストによりて願ひ奉る。アーメン。

聖家族に対しておのが家族のためにする祈

慈悲深きイエズス、主は、この世において選び給ひし聖家族をもつて、妙なる善徳と家庭生活の鑑とを示し給えり。

いま主の御前にひれ伏して御あわれみを願ひ奉るわれらの家族を顧み給え。われらは特におのれを主に献げ、かつ委せ

奉りたれば、いつも主のものなるをおぼえ給え。願わくは、

御慈悲をもつてわれらを守り、必要の時にわれらを助け、絶えず主の聖家族の御徳にならわしめ給え。かくて常に主を敬

い愛し奉り、ついには天国において、永遠に主を讃美するを
 得しめ給え。

いとも甘美なる聖母マリア、われらは御独り子が、必ず
 御身の祈りを聞き容れ給うべきを固く信じ、ひとえに御助け
 をこいねがい奉る。

いと幸いなる聖祖ヨゼフ、御身の御保護をもつてわれら
 を助け、かつ聖母と共にわれらの願いを、イエズス・キリス
 トに取次給え。アーメン。

幼児を献ぐる祈

生命せいめいの源みなもとにまします天主てんしゅ、われは主しゅの賜たまいたるこの幼児おさなごと
 共にとも始めて主しゅの御前みまえに出いで、われは聖母せいぼマリアが幼おさなきイエズ
 スを聖殿せいでんに献ささげ給たまいしにならいて、無事ぶじに生うまれしこの幼児おさなご
 を、感謝かんしやしつつ主しゅに献ささげ奉たてまつる。主しゅよ、今いまより後のち、主しゅより委ゆだね
 られしものとしてこの幼児おさなごを養やしない育そだて得うるよう、われを助たすけ
 給たまえ。願ねがわくはあつき信仰しんこうの御恵おんめぐみにより、いつの日ひにかわ
 れら親おやこ子あいともも相共てんごくに天国えいえんにおいて永遠しゅに主さんびを讃美えするを得えんこ
 とを、聖母せいぼの御取次おんとりつきによりてこいねがい奉たてまつる。アーメン。

信仰の一致を求むる祈

わが祈るは、かれらがことごとく一ならんためなり。父よ、これ御身のわれにましまし、わが御身に居るが如く、かれらもわれらに居りて一ならんためにして、御身のわれを遣わし給いしことを世に信ぜしめんとてなり。（ヨハネ17・20、21）

われ、なんじに告ぐ、なんじは岩なり。

▲ われこの岩の上にわが教会を建てん。

祈願 主イエズス・キリスト、主は使徒たちに向い、『われ

は平安をなんじらに残し、わが平安をなんじらに与う』と宣

えり。願わくはわれらの罪を思い給わずして、主の公教会

の信仰しんこうをみそなわし給え。たま主の思召しめしに従したがいて、公教会こうきようかいに平へい和わと一致いっちとを与え給わんことを、世々よよに生きかつしろしめし給う天主たも てんしゆに祈り奉る。いの たてまつアーメン。

よき収穫を願う祈

願わくは地ちの百穀こくを与え、かつこれを保たしめ給わんことを。

▲主しゆ、われらに聞き給え。き たま

祈願きがん 人類じんるいを造り、かつ日々ひびの糧かてもてこれを保ち給う全能ぜんのうの天主てんしゆ、われらの田畑たはたと生え出るその五穀こくとを祝し給え。しゆく たま願ねが

わくはこうずいとかんばつ、害虫がいちゅうと枯死病こしびょうなど、すべての
災害さいがいより防ぎふせ、よき収穫しゅうかくを恵みめぐ給えたま。またわが家いえを護りわ
が働はたらきを祝しゆくし、日々安らかに主しゆに仕えつか、常につね、主しゆの御国みくにとそ
の義ぎとを第一だいに求むもとるよう、われらを導みちびき給えたま。▲アーメン。

光の神秘（啓示の神秘）

第一の黙想 イエス、ヨルダン川で洗礼を受ける

イエスがヨルダン川で洗礼を受けられると、聖霊がくだり、
「あなたはわたしの愛する子」という御父の声が聞こえました。
この一連をささげて、洗礼の恵みを神に感謝し、聖霊に導
かれて、神の子として生きることができるよう聖母の取り次
ぎによって願いまししょう。

第二の黙想 イエス、カナの婚礼で最初のしるしを行う

イエスは、母マリアのとりなしにこたえ、カナの婚礼で水をぶどう酒

にか変えて、弟子たちの信しんじる心こころを開ひらいてくださいました。

この一連れんをささげて、イエスへの信しん仰かうを深ふかめることができるよう聖せい母ぼの取とり次つぎによつて願ねがいましょう。

第三だいの黙想もくそう イエス、神かみの国くにの到とう来らいを告つげ、人々ひとびとを回かい心しんに招まねく

イエスは、神かみの国くにの到とう来らいを告つげ、人々ひとびとを回かい心しんに招まねき、神かみのいづくし
みあらわを現あらわしてくださいました。

この一連れんをささげて、イエスの招まねきに応こたえ、心こころから悔くい改あらためて、福ふく
音いんを信しんじることができるよう聖母せいぼの取とり次つぎによつて願ねがいましょう。

第四だいの黙想もくそう イエス、タボル山ざんで栄光えいこうの姿すがたを現あらわす

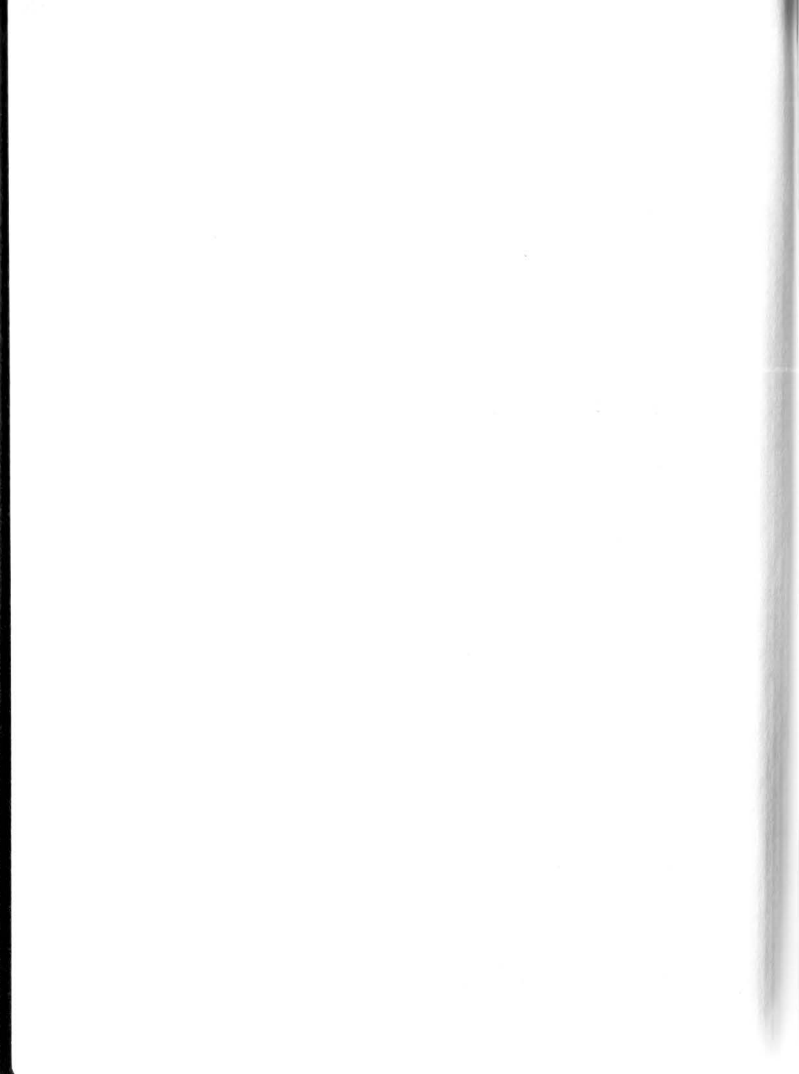
イエスは、タボル山で三人の弟子たちに栄光の姿を現し、困難を乗り越える希望の光を示してくださいました。

この一連をささげて、主の変容を心に刻み、イエスに聞き従うことができるよう聖母の取り次ぎによって願ひましよう。

第五の黙想 イエス、最後の晩さんで聖体の秘跡を制定する

イエスは、最後の晩さんで、救いのいけにえ、永遠のいのちの糧として、パンとぶどう酒を用いて聖体の秘跡を定め、人類に対する愛の記念を残してくださいました。

この一連をささげて、すべてを与え尽くされたイエスの愛に日々ならうことができるよう聖母の取り次ぎによって願ひましよう。



カトリックの^{いの}祈り

編 者——サン パウロ

発行所——サン パウロ

〒160-0004 東京都新宿区四谷 1-21-9

宣 教 推 進 部 (03) 3359-0451

宣 教 教 化 部 (03) 3357-8642

宣教企画編集部 (03) 3357-6498

印刷所——田中製本印刷 (株)

1995年7月1日 初版発行

2005年3月27日 初版7刷

東京大司教認可

Printed in Japan

ISBN4-8056-1484-6 C0016 (日キ販)

落丁・乱丁はおとりかえいたします

定価 本体900円 + 税

